

## 第3章 【資料編】

### 1. 奈良市「食育」に関する意識調査

## 調査の概要

### 1 調査の目的

市民の食生活の状況・食を通じたコミュニケーションの状況などを把握し、奈良市食育推進計画の推進評価と第3次計画策定のための基礎資料として活用することを目的とする。また、高校生の食に関する実態を明らかにすることを目的とする。

### 2 調査対象および回収結果 (平成30年8月1日現在)

#### 【一般市民】

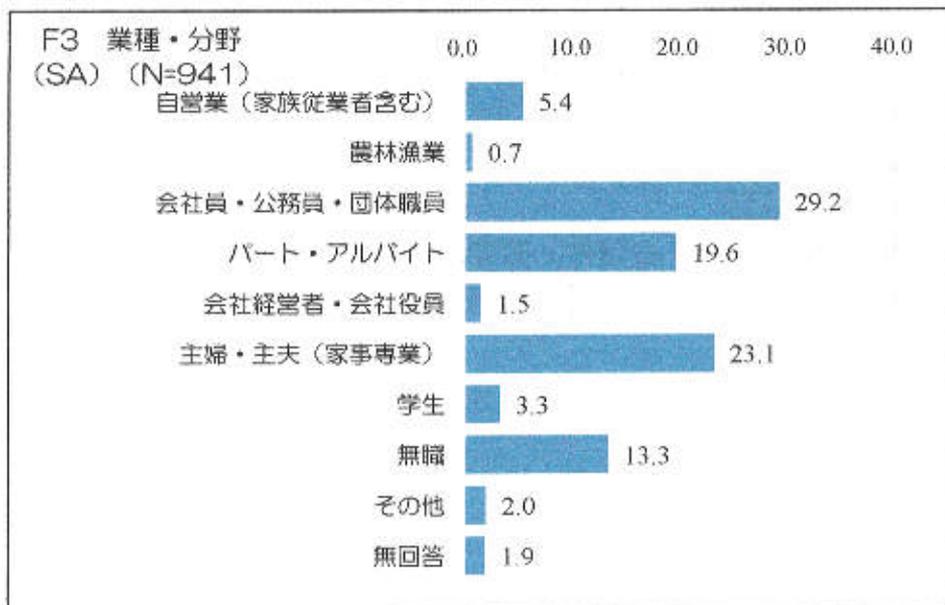
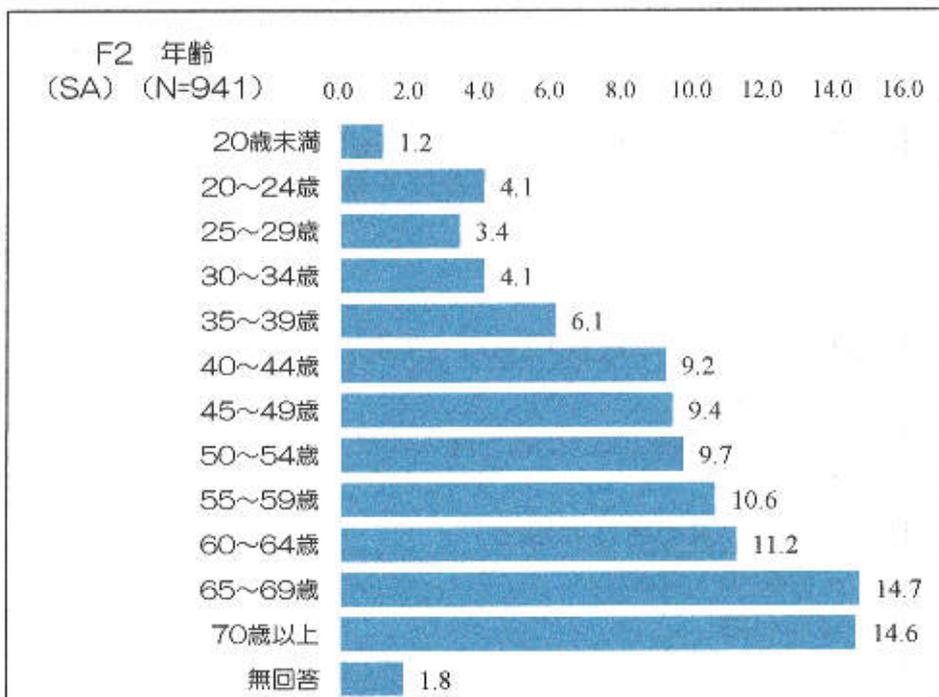
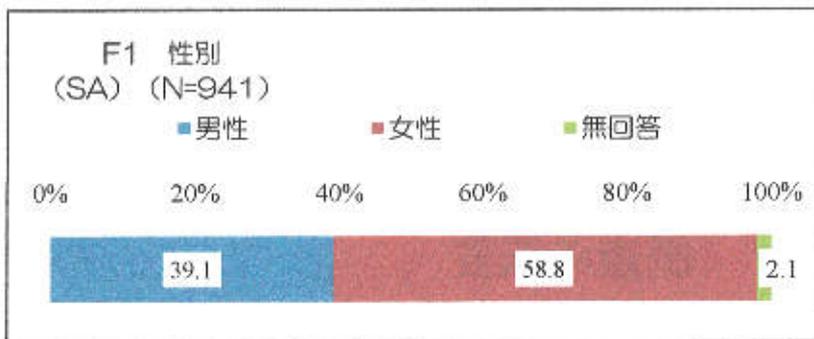
- 調査の対象：市内在住の18歳以上75歳未満の市民
- 配布数：2,172人
- 抽出方法：住民基本台帳による無作為抽出
- 調査方法：郵送による配布・回収
- 調査期間：平成30年6月
- 回収結果：有効回答数(941件)回収率(43.0%)

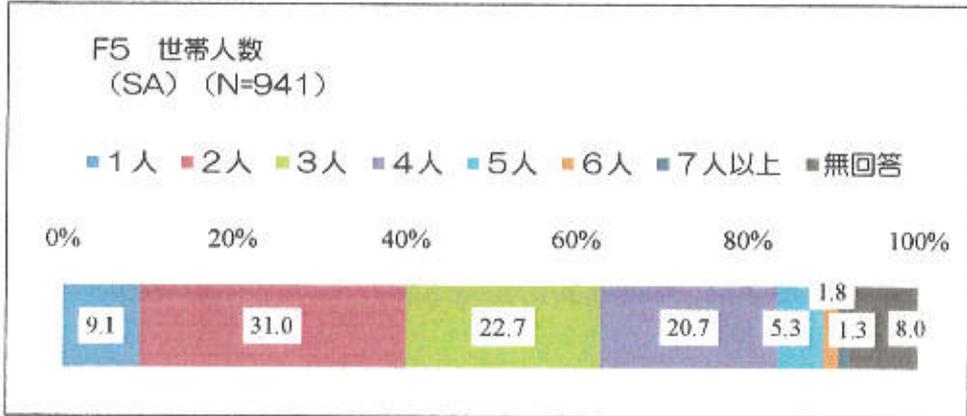
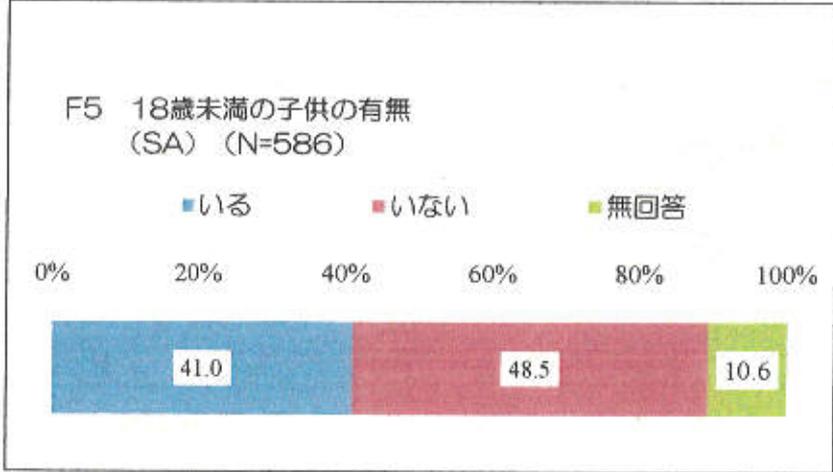
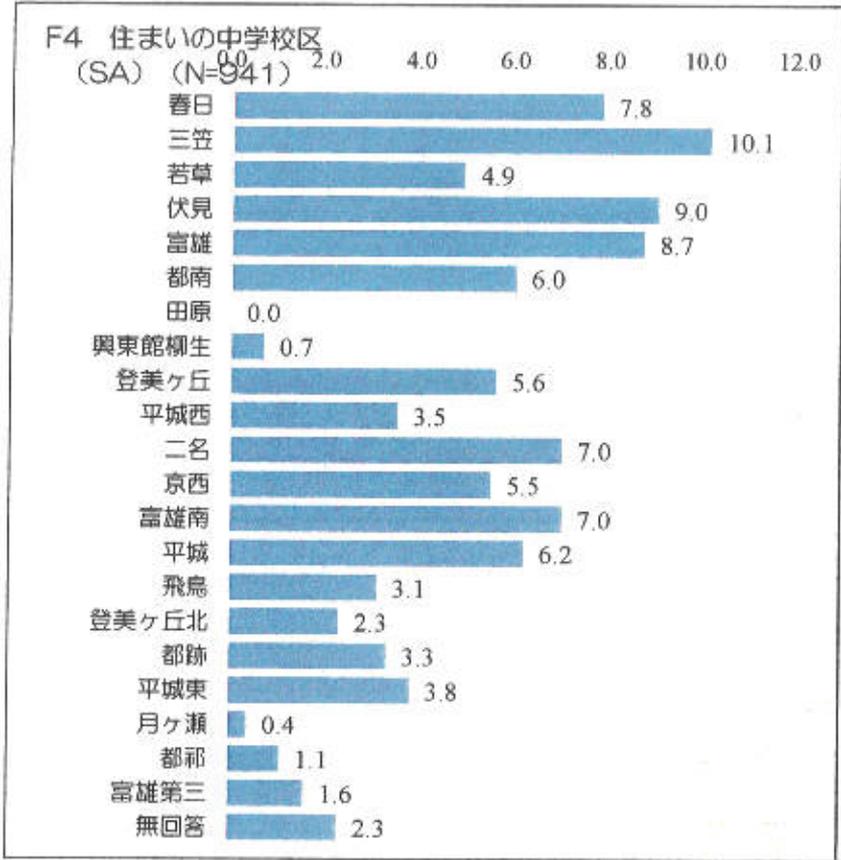
#### 【高校生】

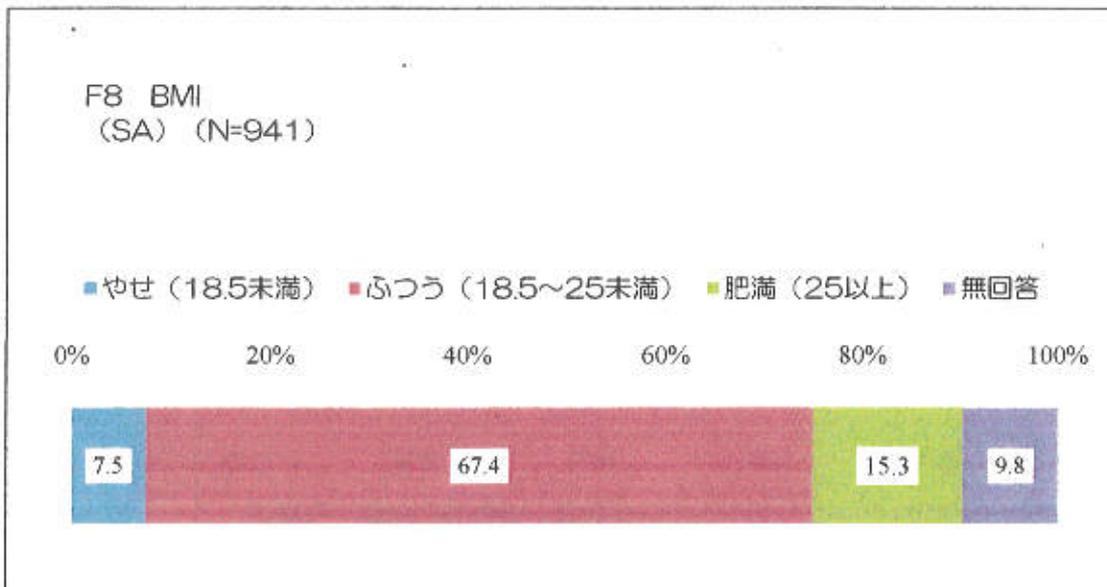
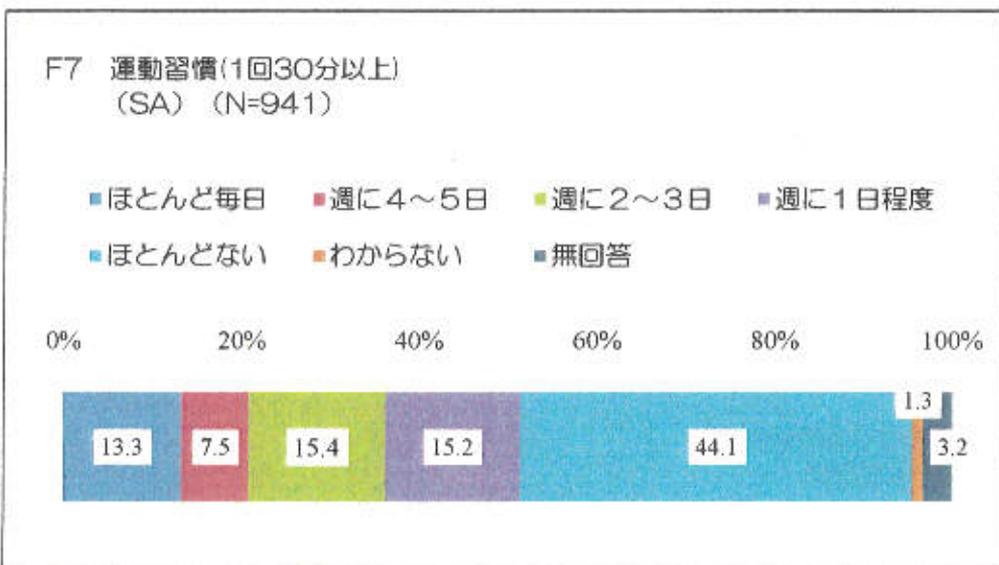
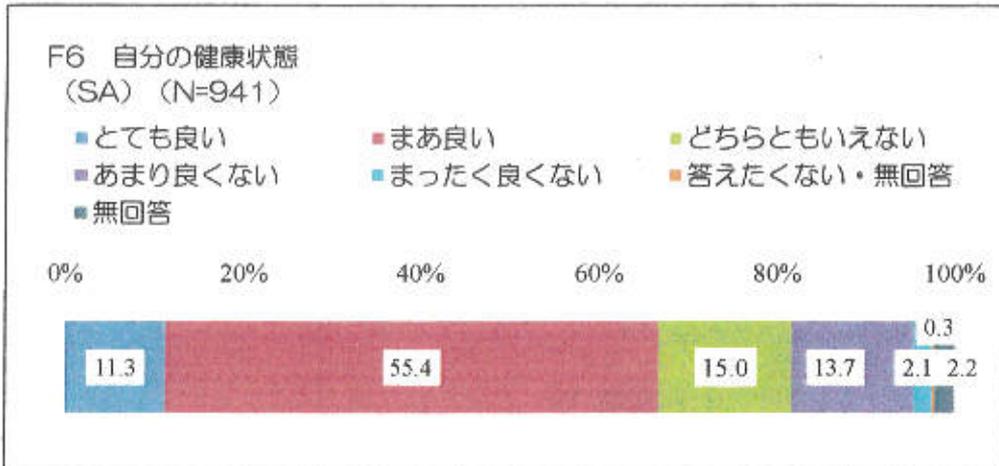
- 調査の対象：市内の市立・県立高校1年生
- 配布数：2,254人
- 調査方法：学校での直接配布・回収
- 調査期間：平成30年6月
- 回収結果：有効回答数(2,198件)有効回答率(99.3%)  
回収数(2,213件)回収率(98.2%)

(1) 一般市民

18歳以上 回答者属性

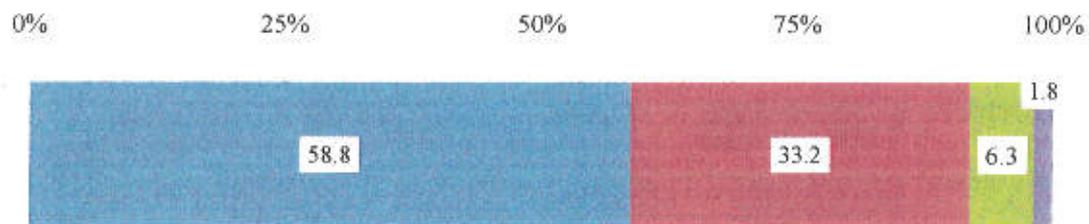






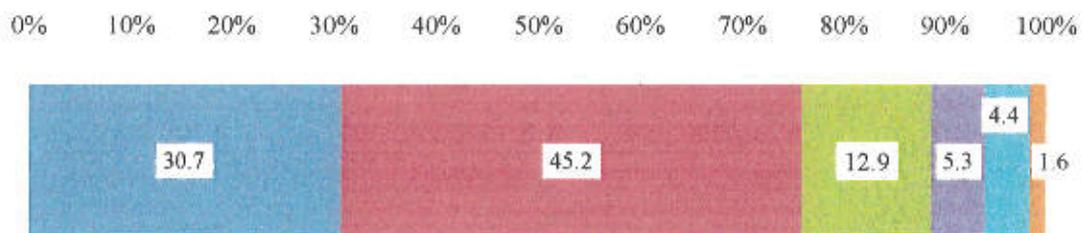
問1 「食育」の認知  
(SA) (N=941)

- 言葉も意味も知っている
- 言葉は知っているが、意味は知らない
- 言葉も意味も知らない
- 無回答



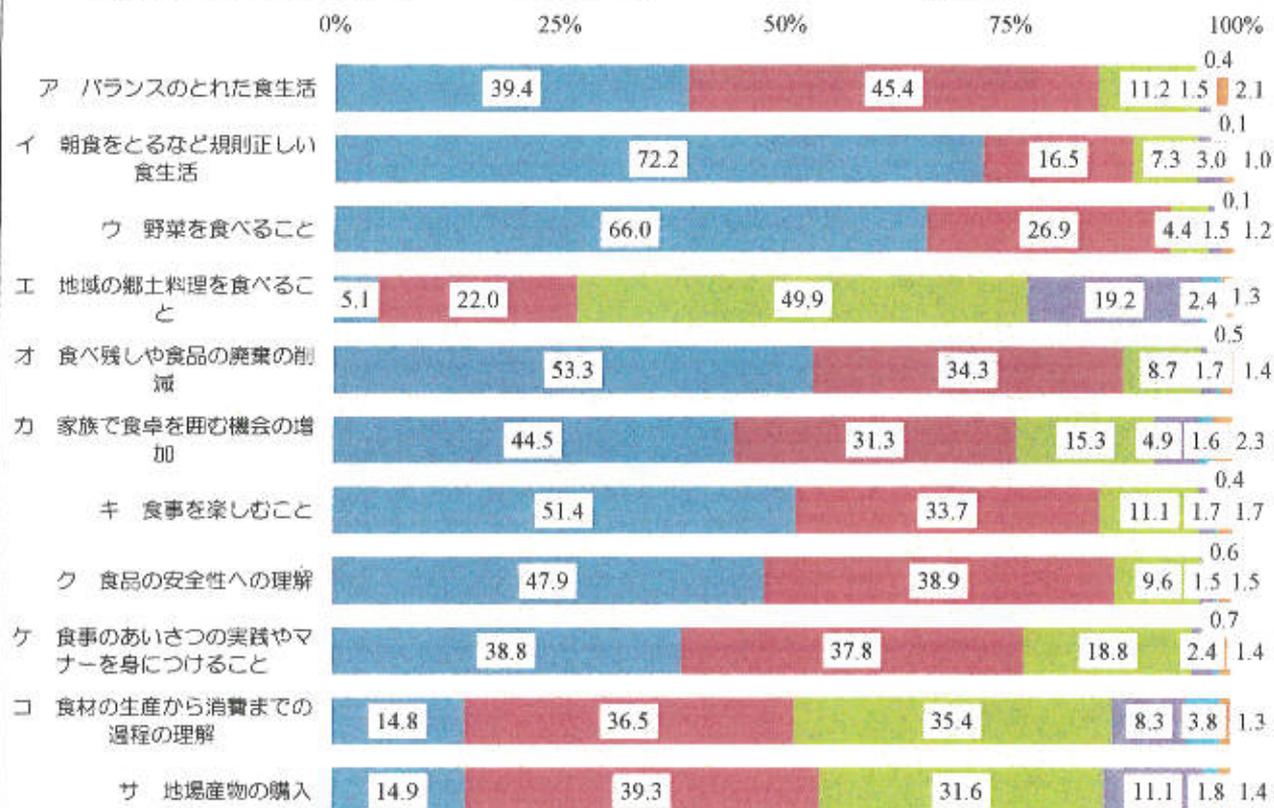
問2 「食育」への関心  
(SA) (N=941)

- 関心がある
- どちらかといえば関心がある
- どちらかといえば関心がない
- 関心がない
- わからない
- 無回答

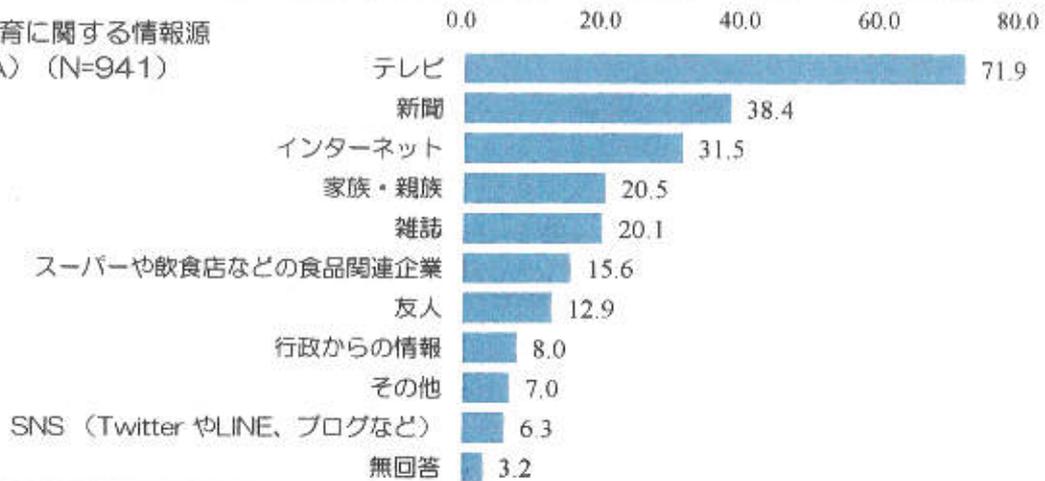


問3 食生活で心がけていること  
(SA) (N=941)

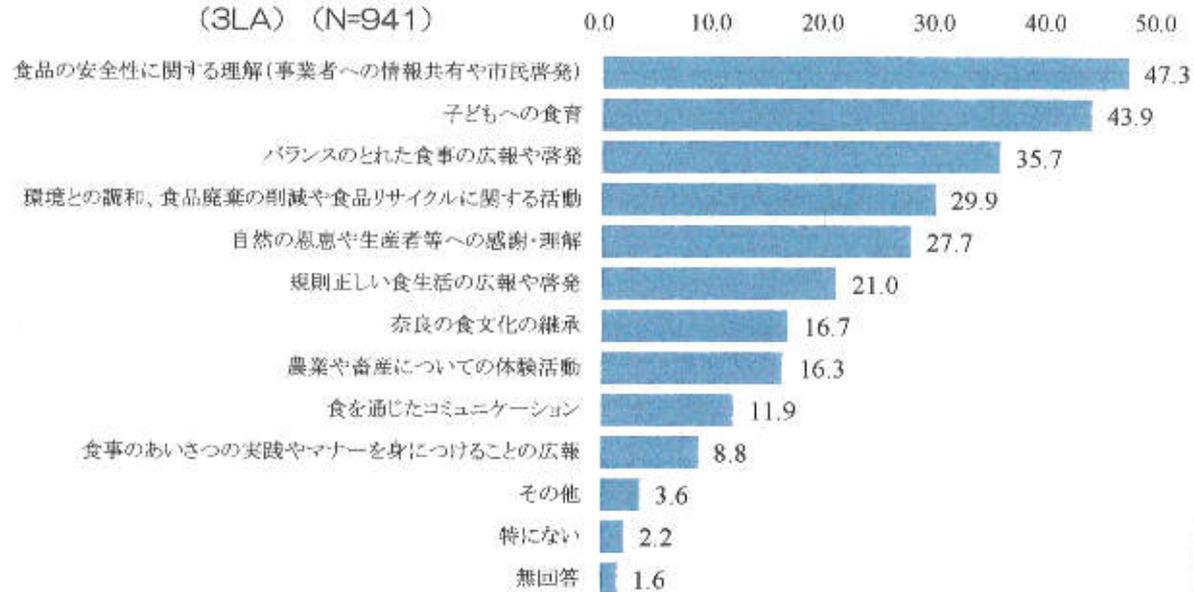
- いつも心がけている
- ときどき心がけている
- あまり心がけていない
- まったく心がけていない
- わからない
- 無回答



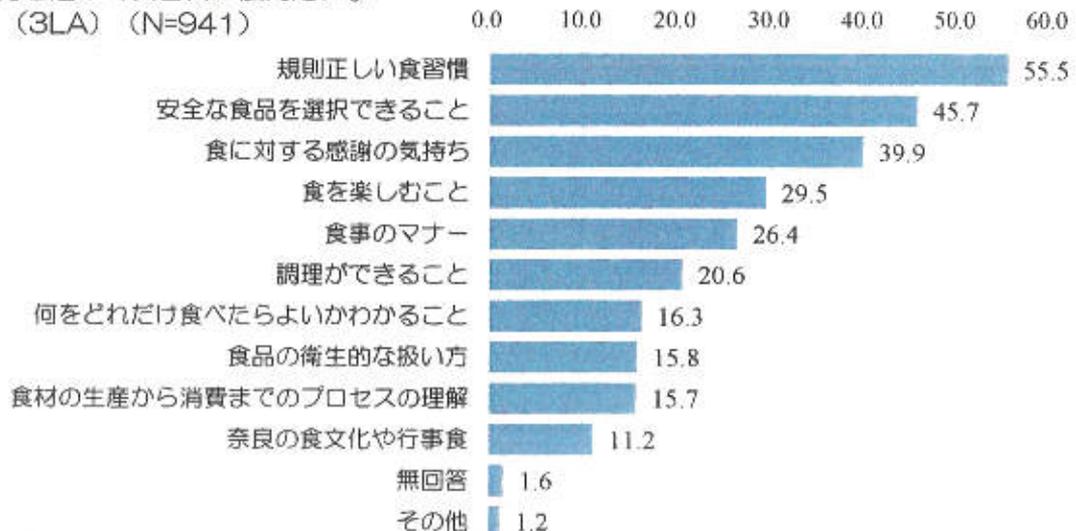
問4 食育に関する情報源  
(3LA) (N=941)



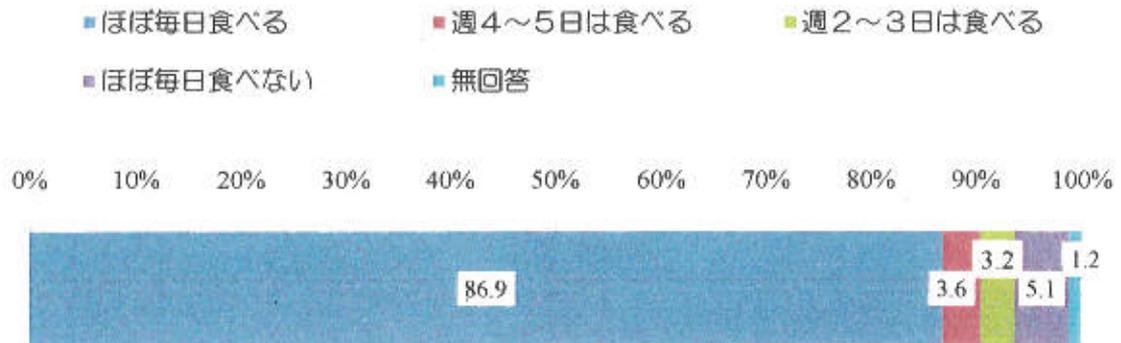
問5 食育を推進するための重点的な取り組み方法  
(3LA) (N=941)



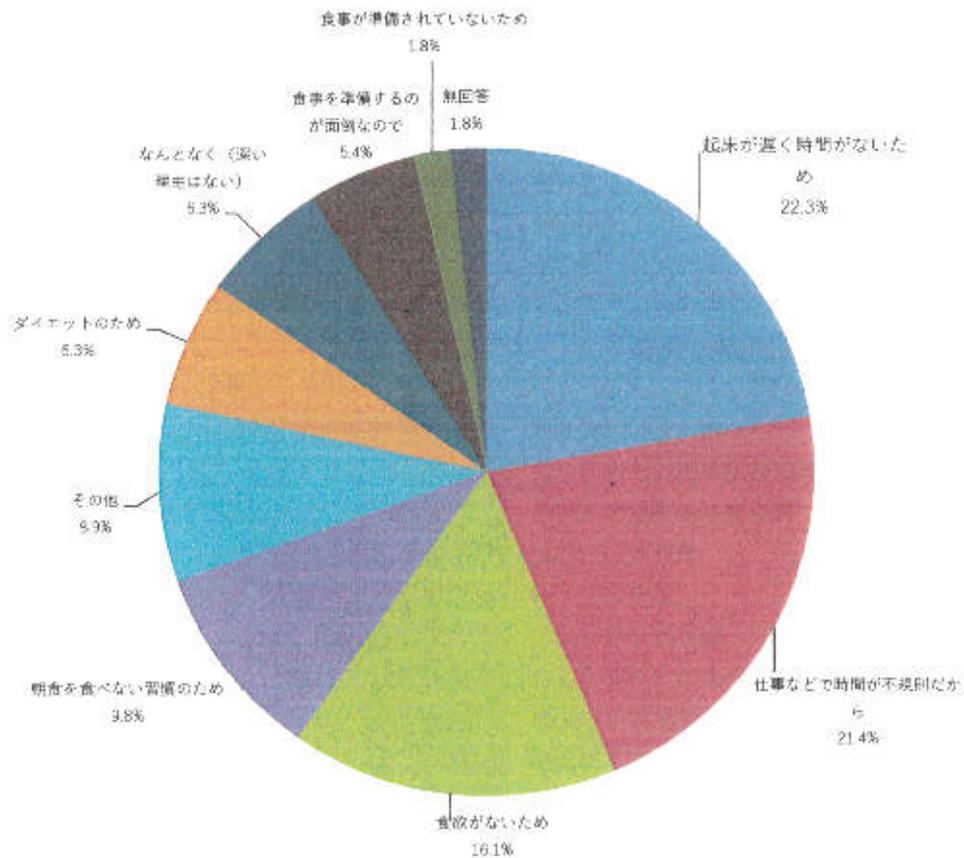
問6 食育を通じて次世代に伝えたい事  
(3LA) (N=941)



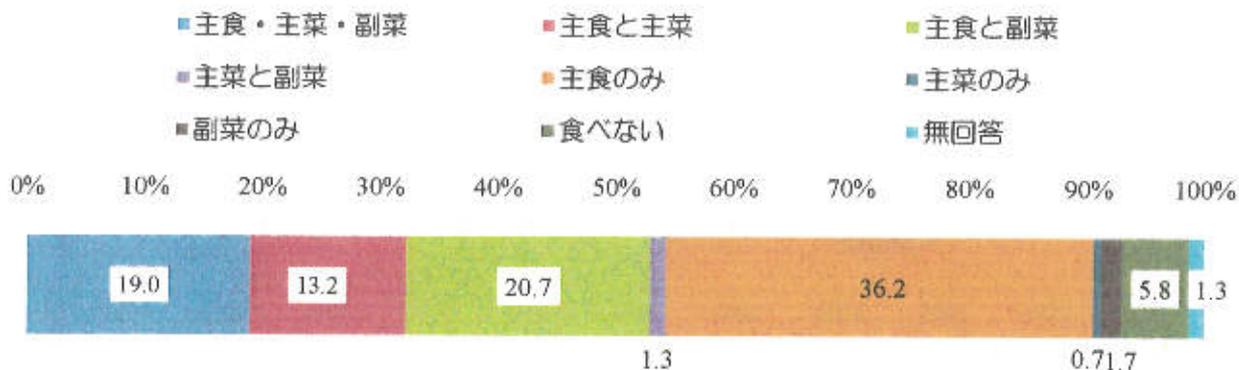
問7 朝食を食べているか  
(SA) (N=941)



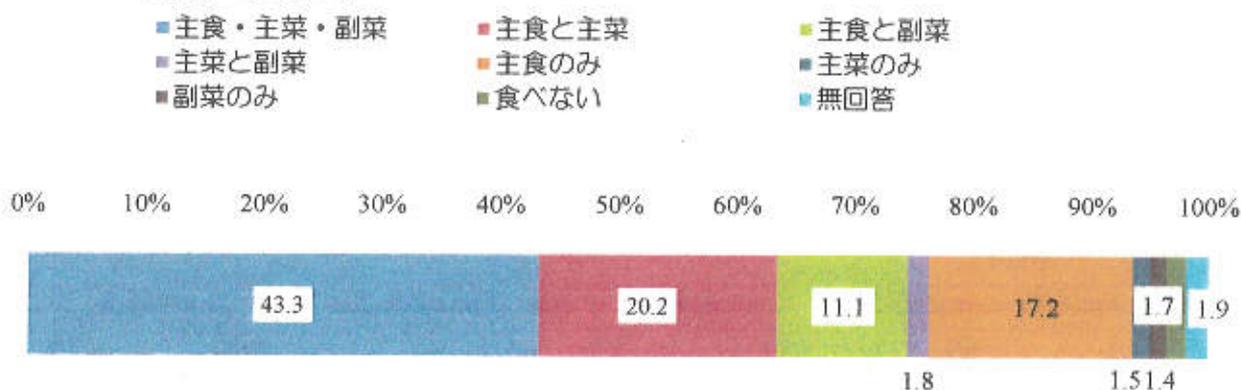
問7(1) 朝食を食べない理由  
(SA) (N=112)



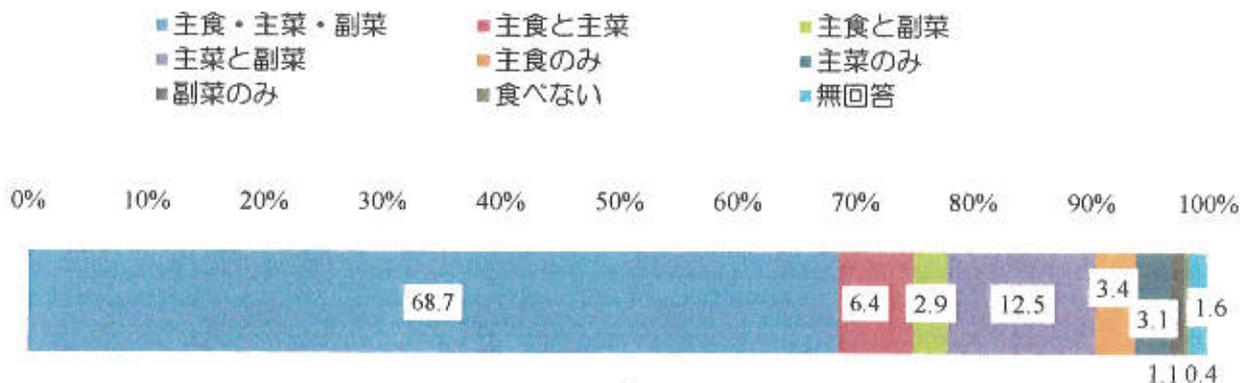
問8 (朝食) 主食・主菜・副菜の摂取の有無  
(MA) (N=941)



問8 (昼食) 主食・主菜・副菜の摂取の有無  
(MA) (N=941)



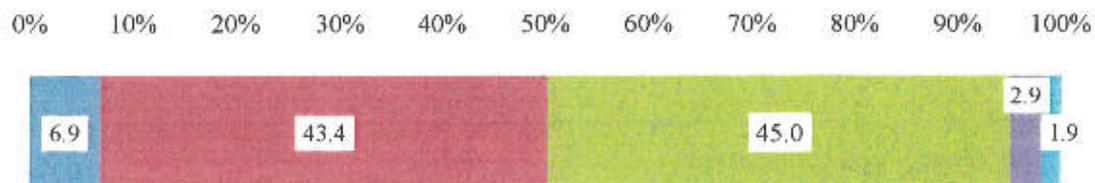
問8 (夕食) 主食・主菜・副菜の摂取の有無  
(MA) (N=941)



主食・主菜・副菜を1日2回以上摂取している割合 42.4%  
(奈良県：38.8% (平成28年度))

問9 一日の野菜料理摂取量(料理例参考)  
(SA) (N=941)

- 小皿(小鉢)で5皿(鉢)以上
- 小皿(小鉢)で3~4皿(鉢)程度
- 小皿(小鉢)で1~2皿(鉢)程度
- ほとんど食べない
- 無回答



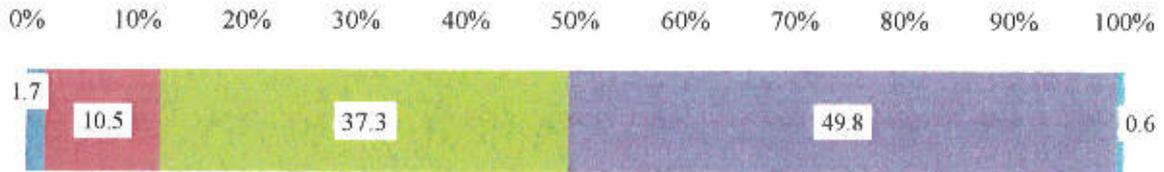
問10 食品群別の摂取状況  
(SA) (N=941)

- ほとんど毎日
- 2日に1回
- 1週間に1~2回
- ほとんど食べない
- 無回答



問11 外食の有無  
(SA) (N=941)

- 1日2回以上外食している
- 1日1回外食している
- 毎日していないが週に数日外食をしている
- ほとんど外食しない
- 無回答



問12 夕食時調理済み食品の利用頻度  
(SA) (N=941)



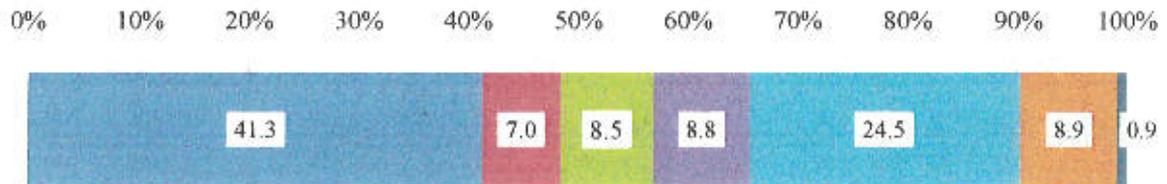
問13 自分で料理を作る頻度  
(SA) (N=941)

- ほぼ毎日
- 週に4~5日
- 週に2~3日
- 週に1日程度
- ほとんど作らない(家族が作るなど)
- 無回答



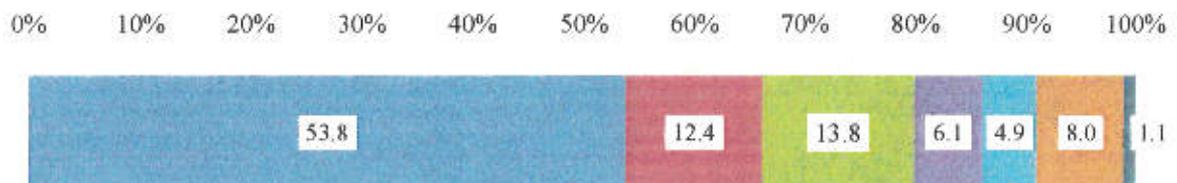
問14 家族と朝食を取る日数  
(SA) (N=941)

- ほぼ毎日
- 週に4~5日
- 週に2~3日
- 週に1日程度
- ほとんどない
- ひとり暮らし
- 無回答

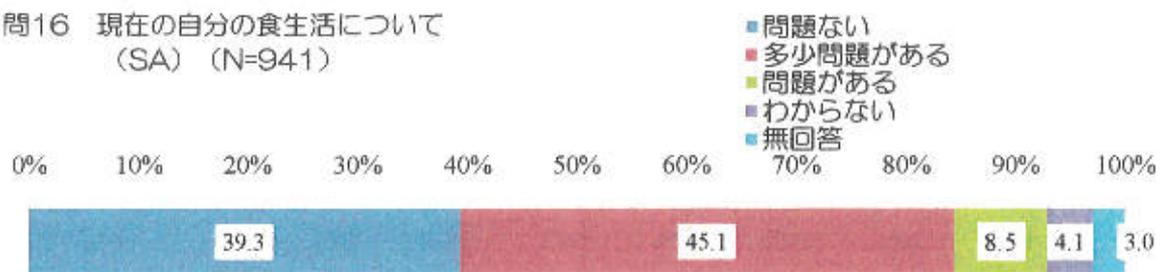


問15 家族と夕食を取る日数  
(SA) (N=941)

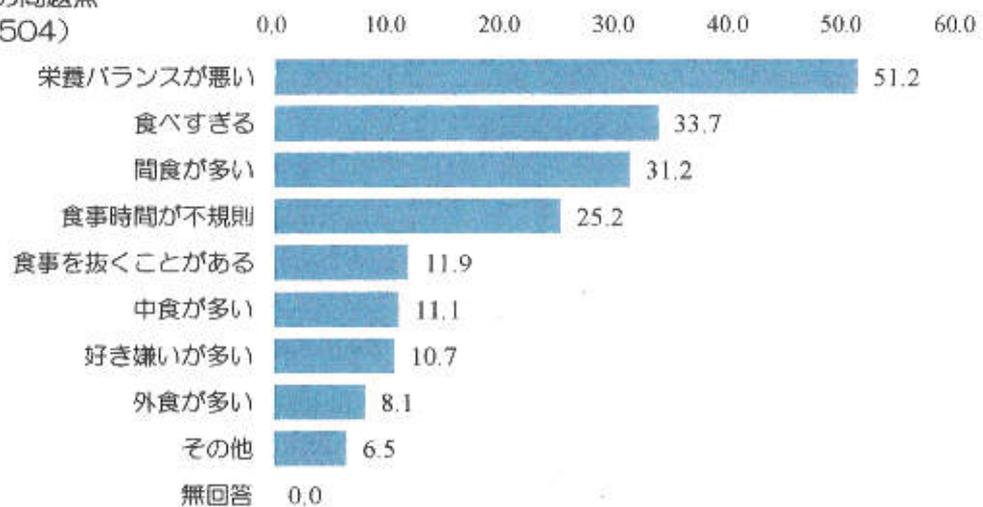
- ほぼ毎日
- 週に4~5日
- 週に2~3日
- 週に1日程度
- ほとんどない
- ひとり暮らし
- 無回答



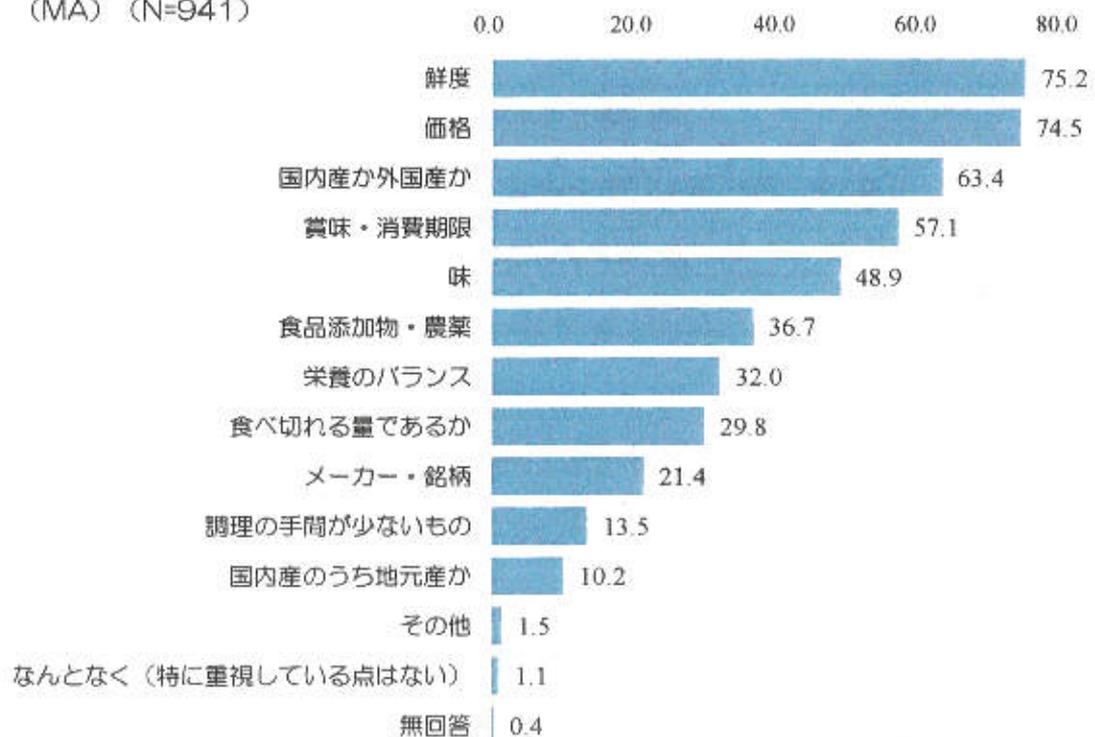
問16 現在の自分の食生活について  
(SA) (N=941)



問16(1) 最大の問題点  
(3LA) (N=504)



問17 食事・食材選択時の重視する点  
(MA) (N=941)



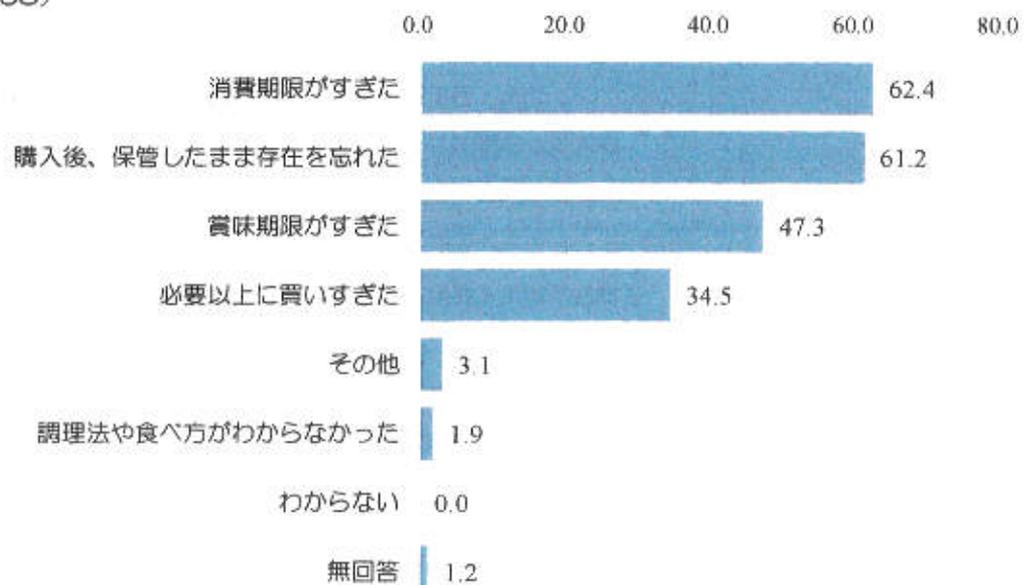
問18 食事の挨拶の有無  
(SA) (N=941)



問19 購入食品を食べずに廃棄する頻度  
(SA) (N=941)

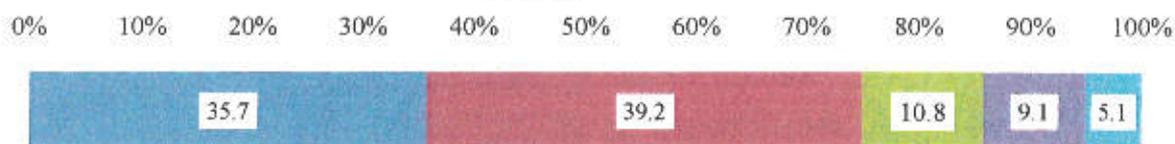


問19(1) 廃棄原因  
(MA) (N=258)

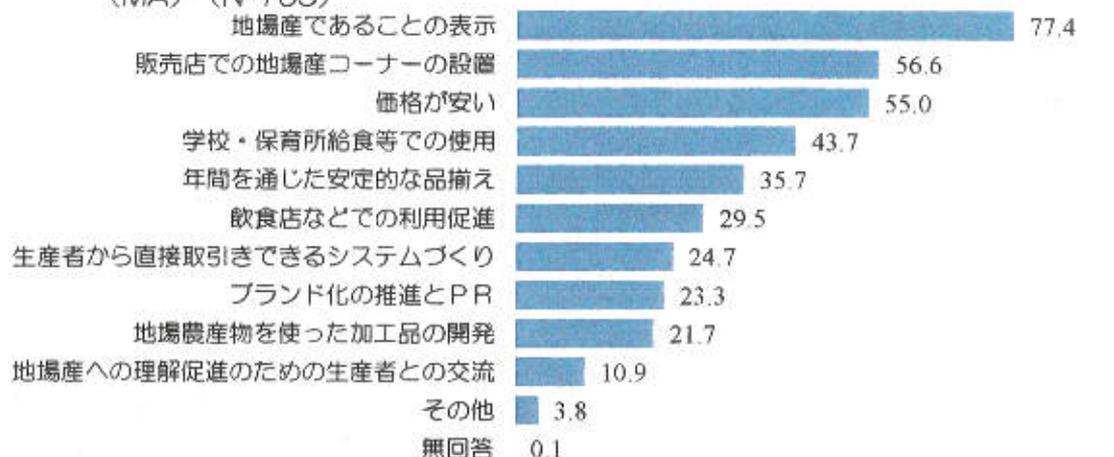


問20 「地産地消」の認知  
(SA) (N=941)

- よく内容を知っている
- だいたい内容は知っている
- 内容はあまり知らないが、言葉は聞いたことがある
- はじめて聞いた
- 無回答



問20(1) 「地産地消」を推進する上での必要点  
(MA) (N=705)



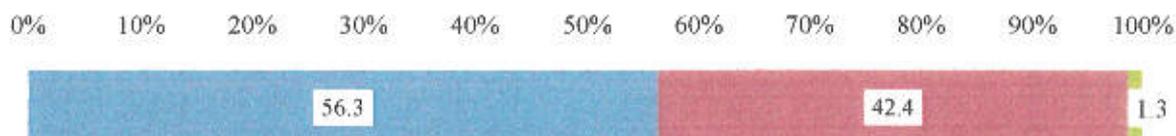
問21 食文化や郷土料理・伝統食への関心度  
(SA) (N=941)

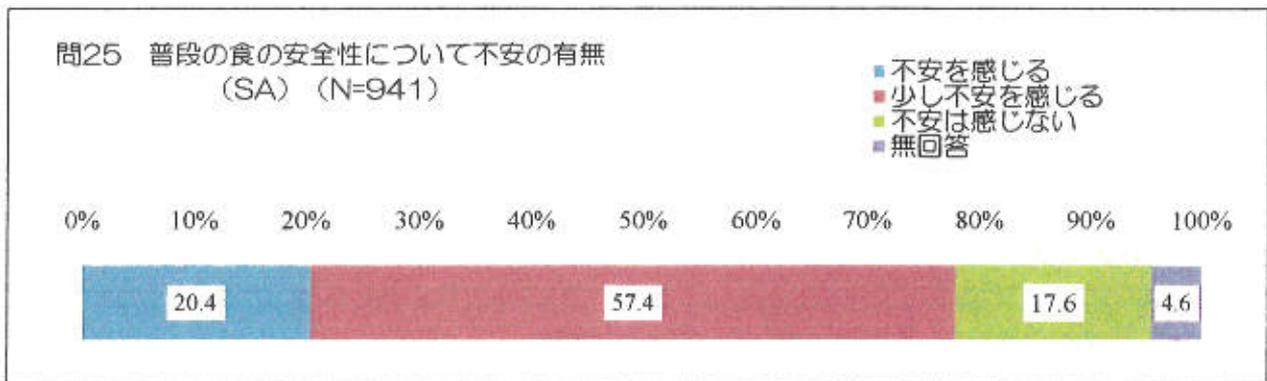
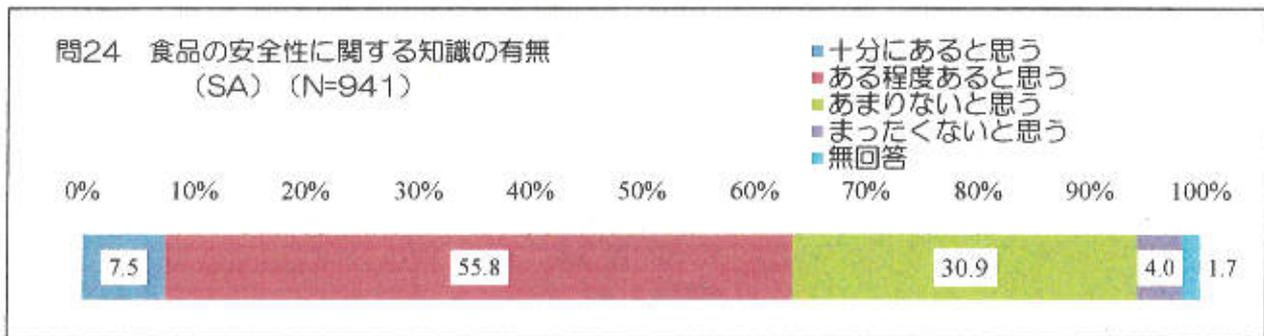
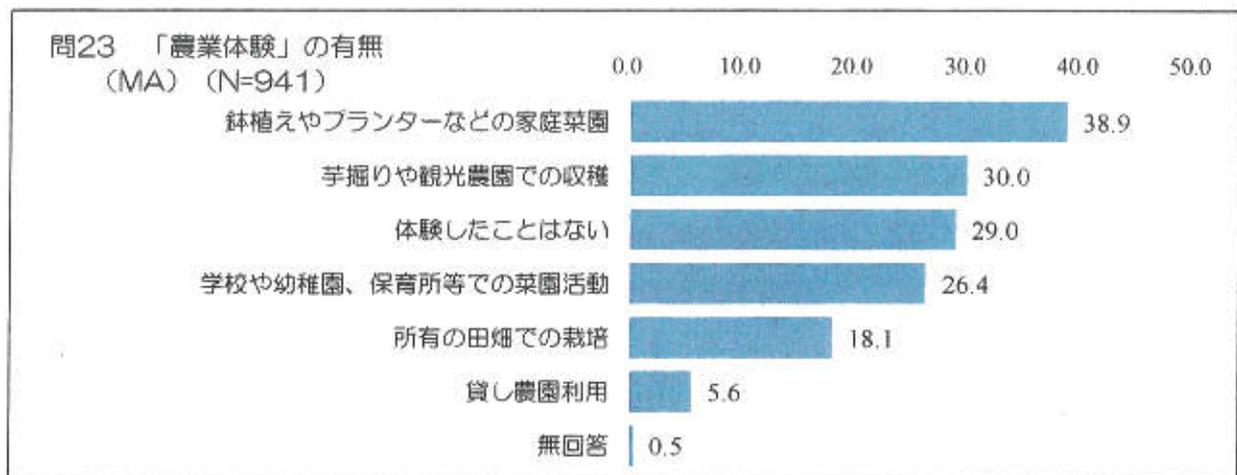
- 関心がある
- どちらかといえば関心がある
- どちらかといえば関心はない
- 関心はない
- 無回答

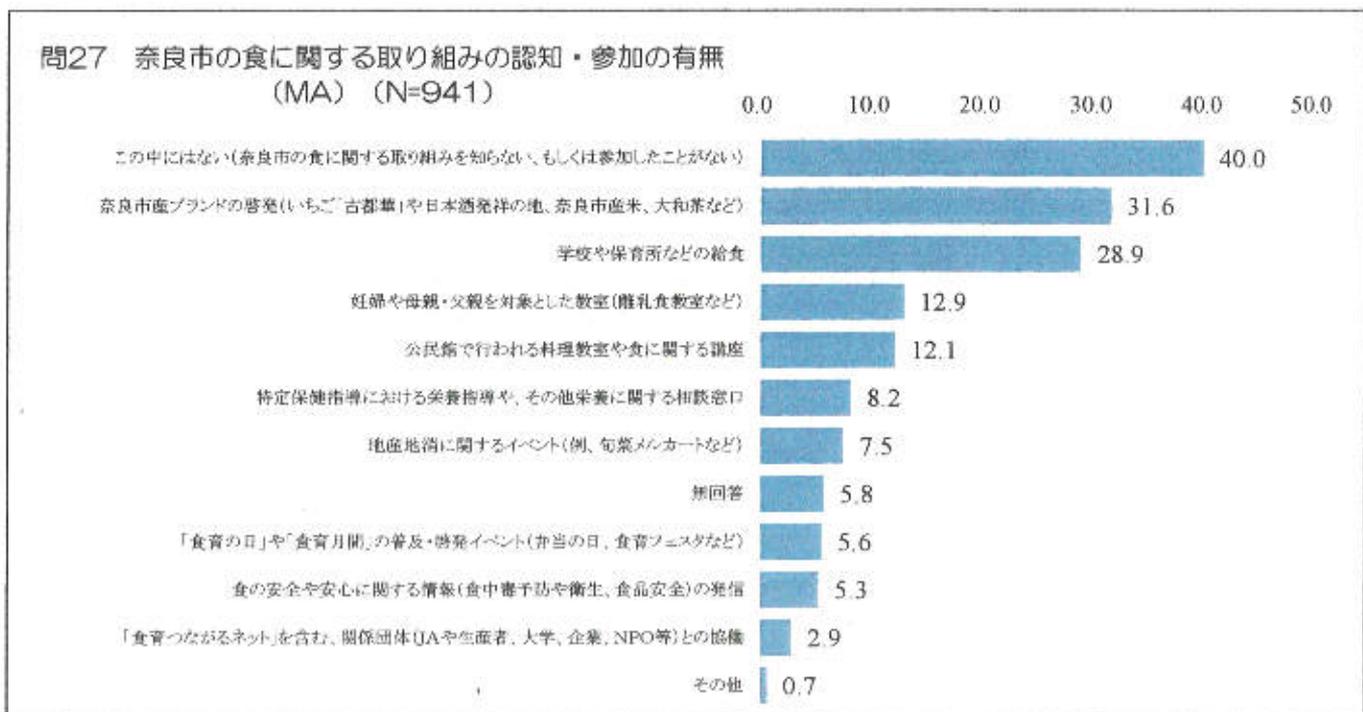
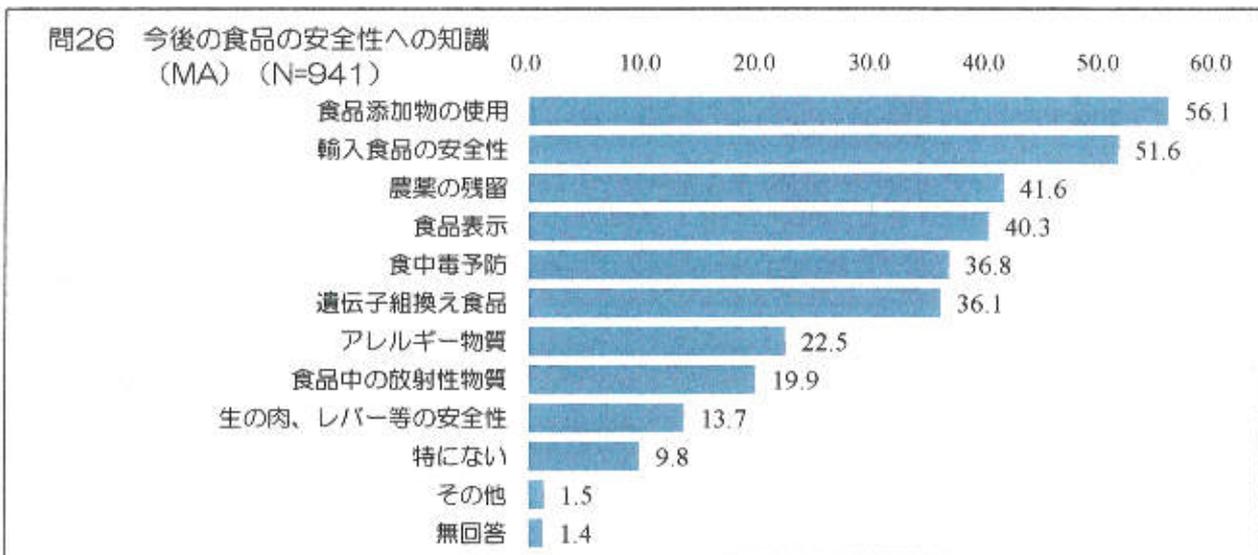
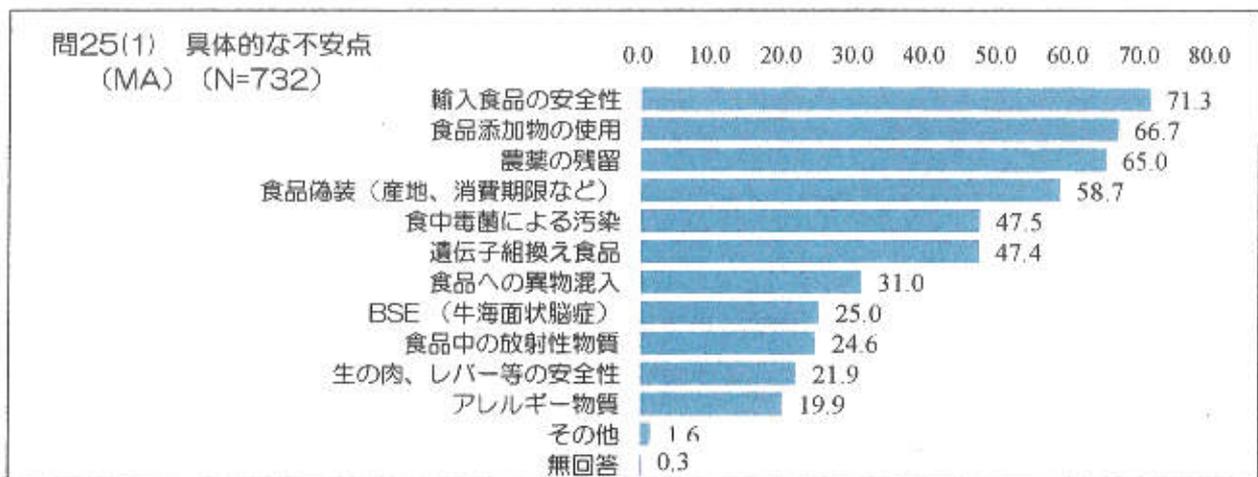


問22 奈良の郷土料理・伝統食で思い浮かぶものの有無  
(SA) (N=941)

- 思い浮かぶものがある
- 知らない、思い浮かぶものはない
- 無回答



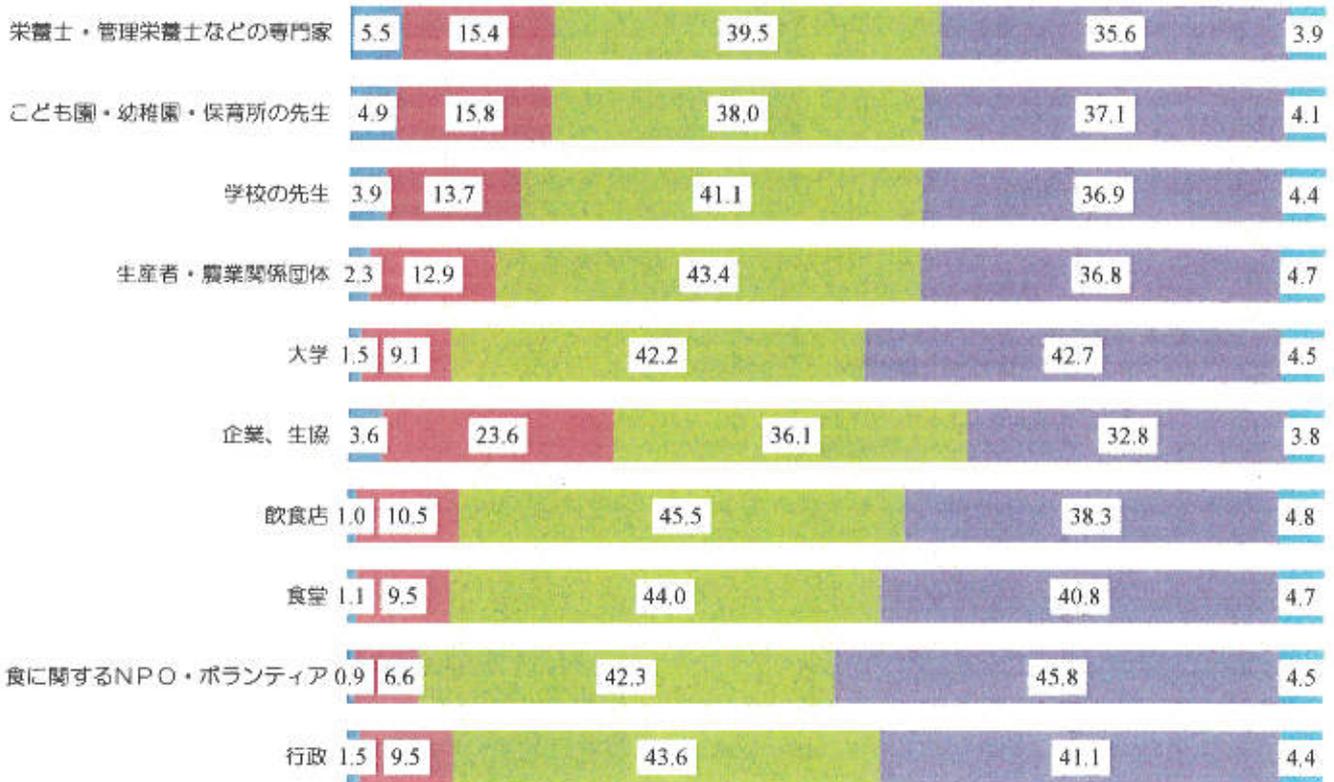




問28 担い手別の取組の認知度  
(SA) (N=941)

■よく知っている ■知っている ■あまり知らない ■まったく知らない ■無回答

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 高校生

回答者属性

性別

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 男 ■ 女 ■ 未記入

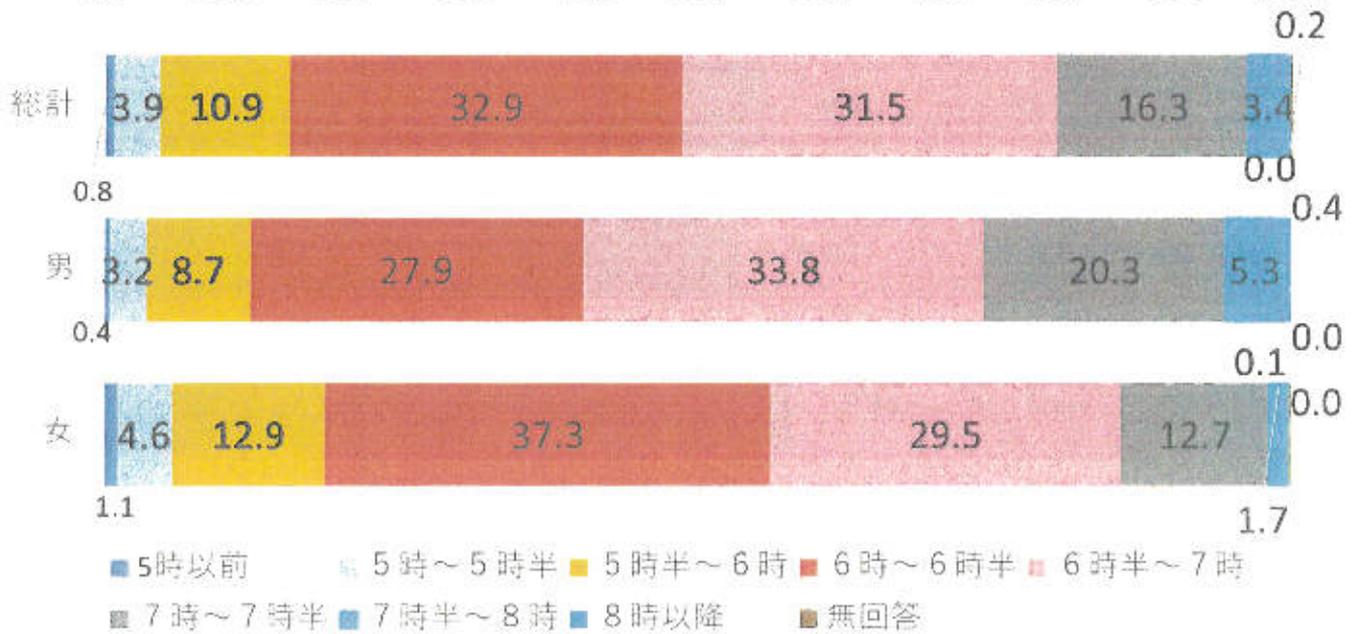
問1:起床時間

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

平日起床時間

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



n=2198  
(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

休日起床時間



問2: 就寝時間

n=2198  
(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

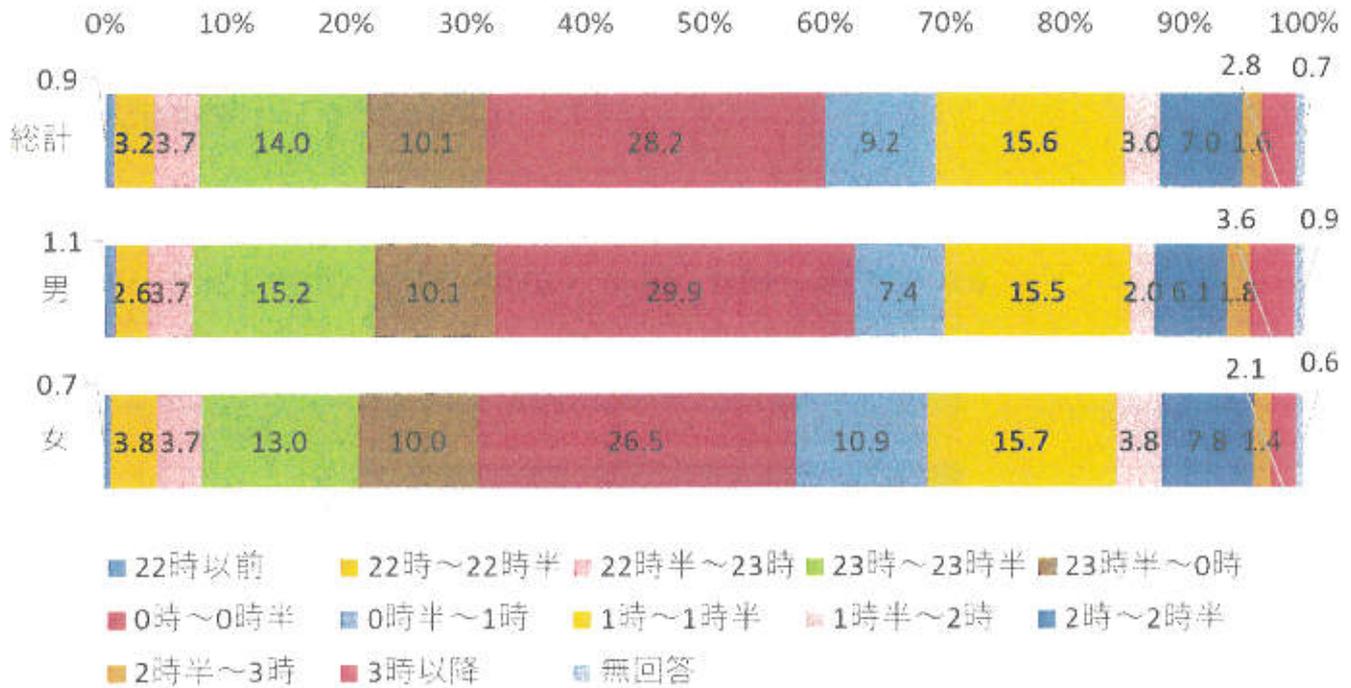
平日就寝時間



n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

### 休日就寝時間

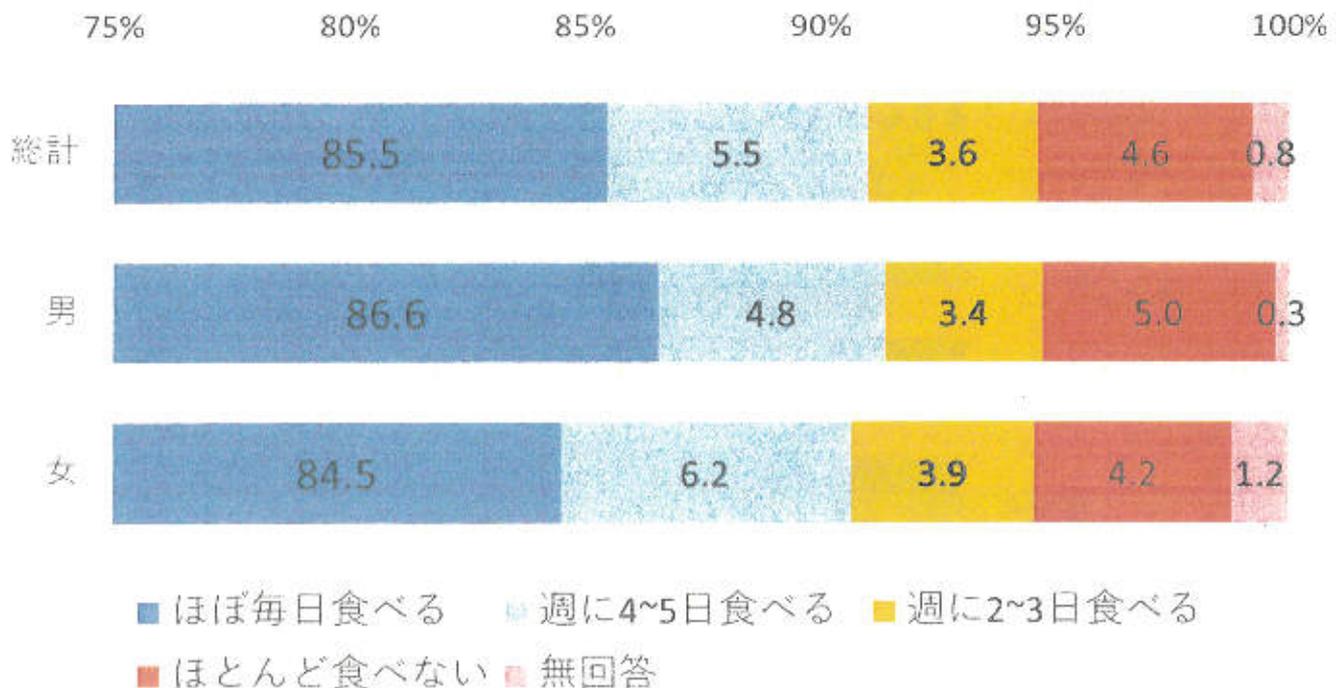


問3: 毎日朝食を食べますか。(いずれか1つ)

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

### 朝食の摂取頻度



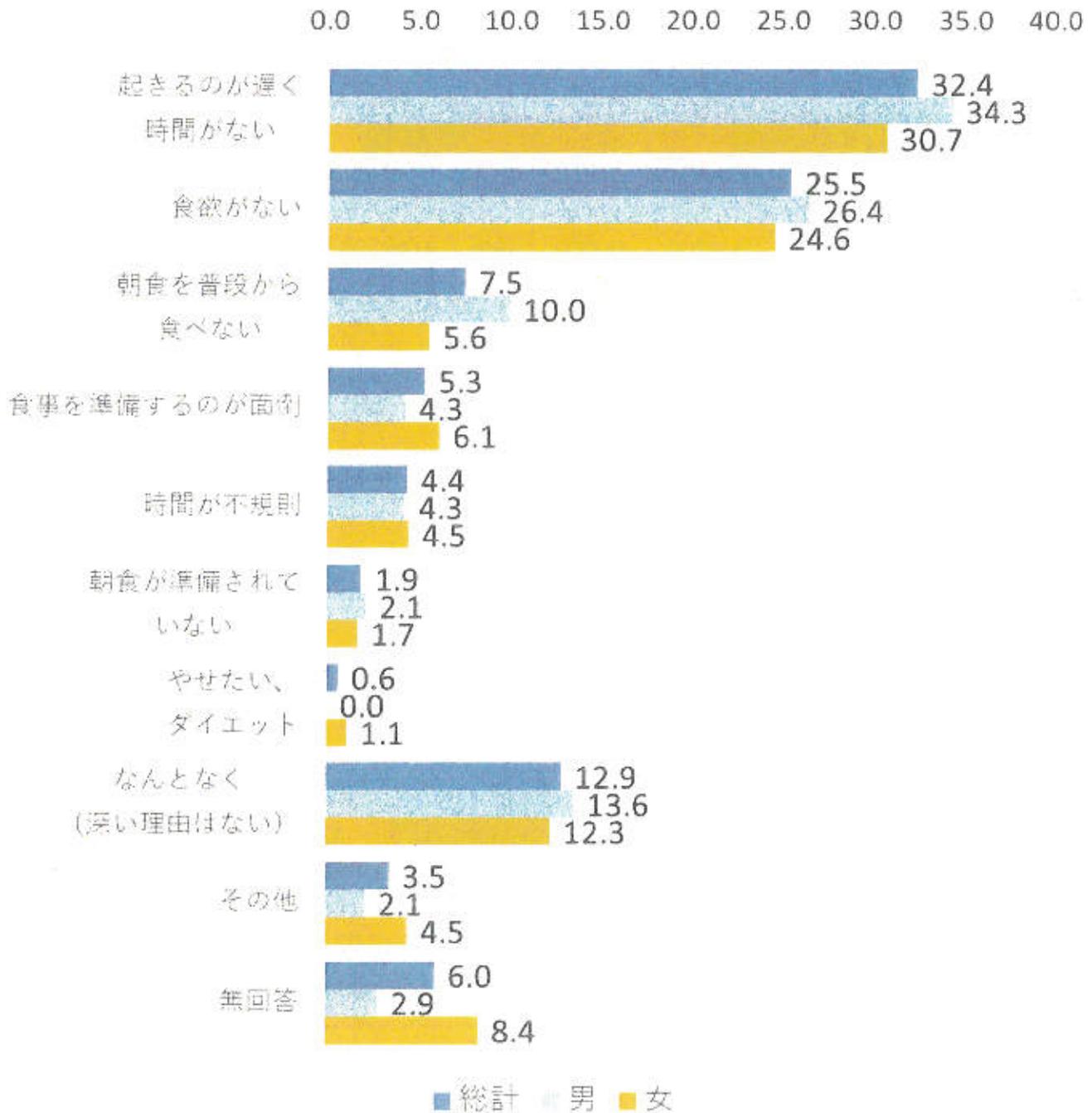
問4:朝食を食べないときの最も大きな理由はなんですか。(いずれか1つ)

問3で「ほぼ毎日食べる」以外を選択したものが回答

n=318

(男:n=140/女:n=178/未記入:n=0)

朝食を食べない理由

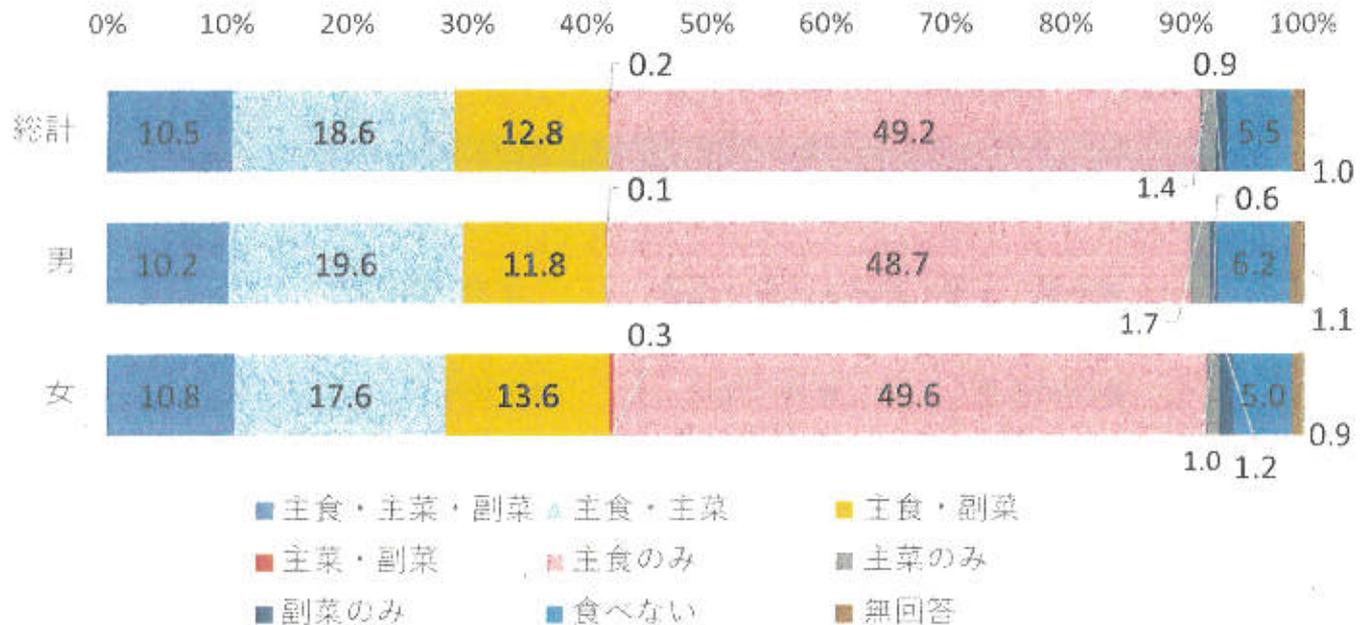


問5:あなたは、ふだん朝食・昼食・夕食のそれぞれで、『主食(ごはん・パン・麺など)』、『主菜(肉・魚・卵・豆腐などの料理)』、『副菜(野菜を中心にした料理)』をとっていますか。(それぞれについて、あてはまるものすべて)

n=2192

(男:n=1039/女:n=1151/未記入:n=2)

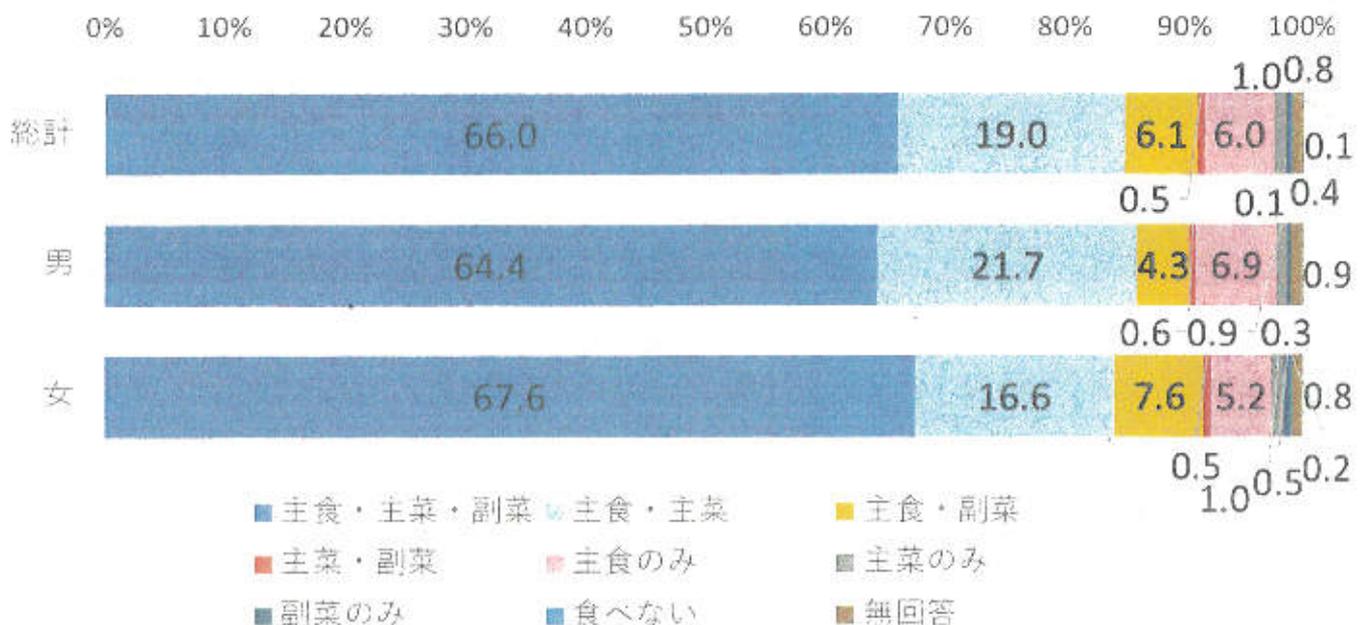
食事の構成 (朝食)



n=2191

(男:n=1036/女:n=1153/未記入:n=2)

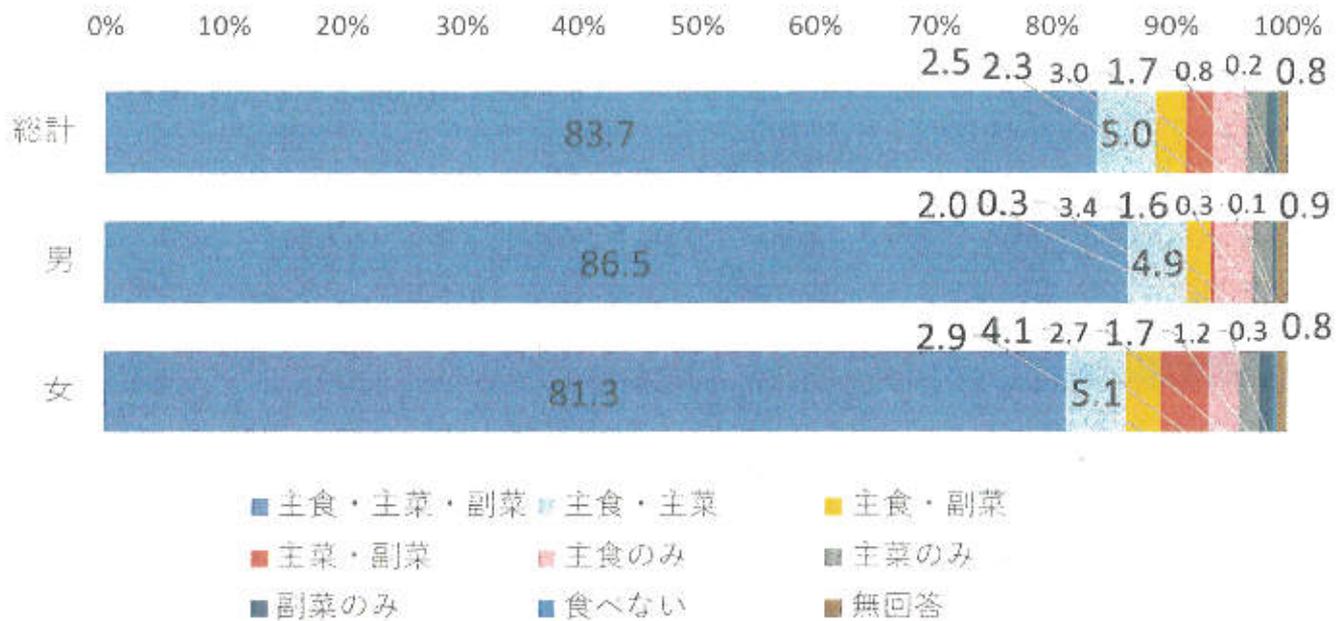
食事の構成 (昼食)



n=2190

(男:n=1035/女:n=1153/未記入:n=2)

### 食事の構成 (夕食)



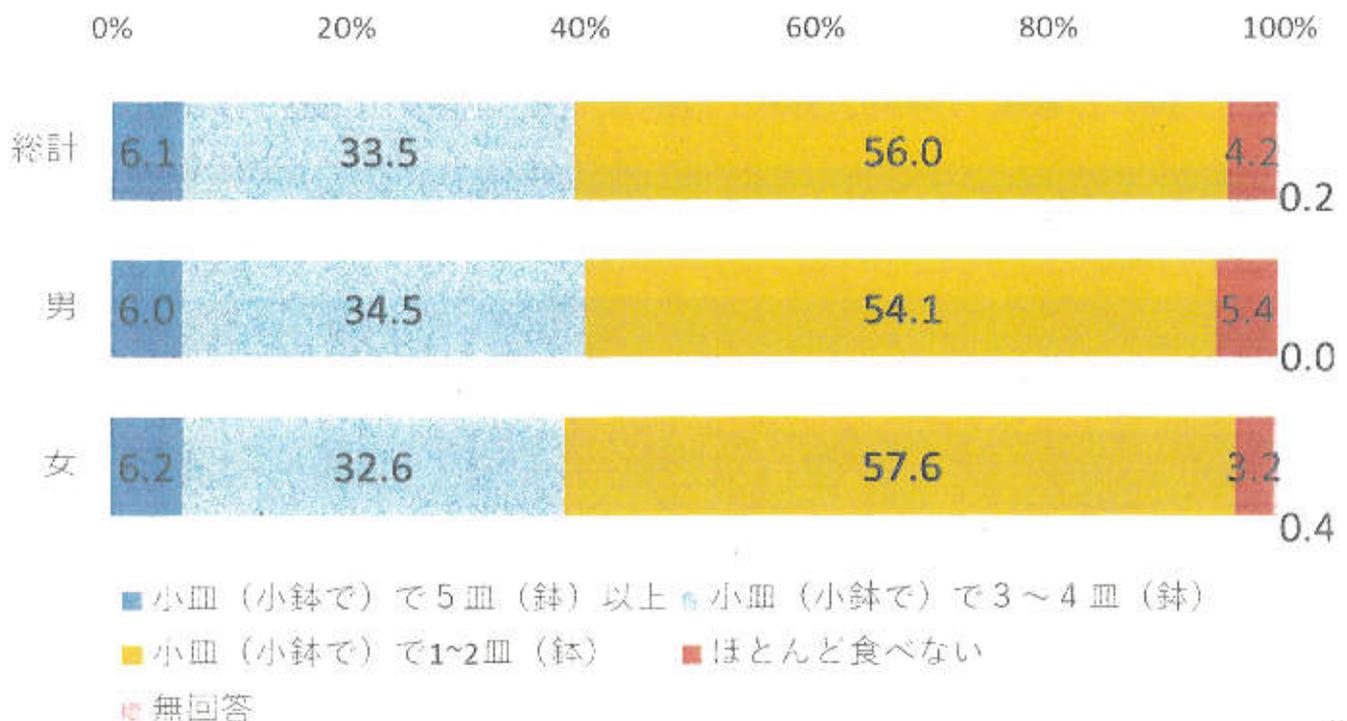
問6:一日に、野菜料理を何皿食べますか。(回答は1つだけ)

\*小皿(小鉢)1皿分の目安は、一人前のおひたしや野菜サラダ、具たくさん味噌汁1杯分

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

### 一日の野菜料理の摂取量

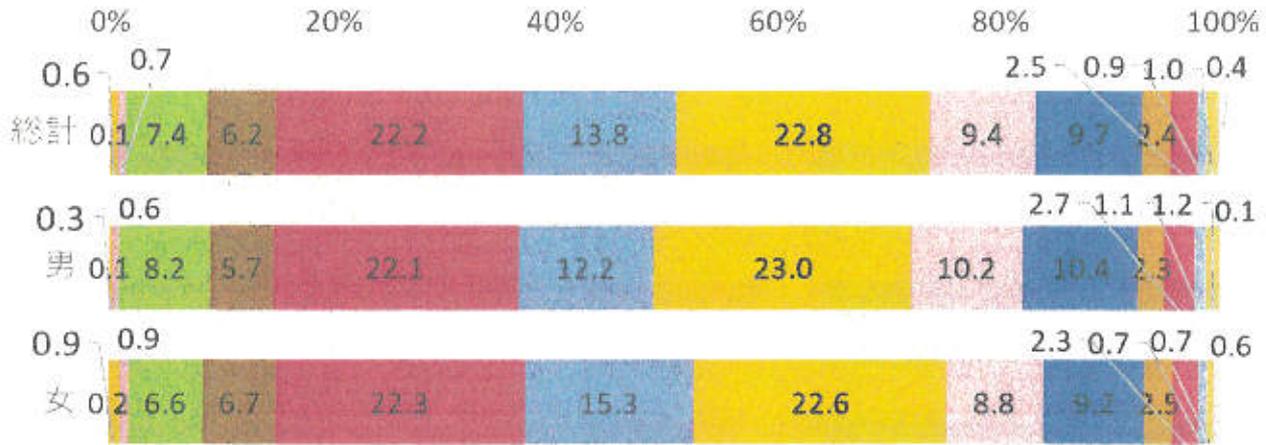


## 問7:夕食の時間

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

### 平日夕食時間

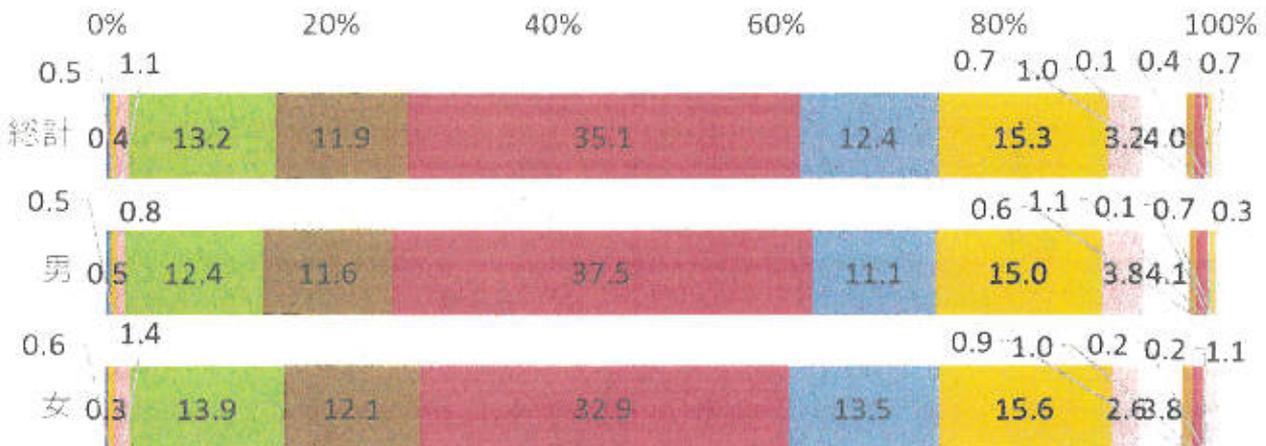


- 17時以前      ■ 17時～17時半   ■ 17時半～18時   ■ 18時～18時半
- 18時半～19時   ■ 19時～19時半   ■ 19時半～20時   ■ 20時～20時半
- 20時半～21時   ■ 21時～21時半   ■ 21時半～22時   ■ 22時～22時半
- 22時半～23時   ■ 23時以降      無回答

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

### 休日夕食時間



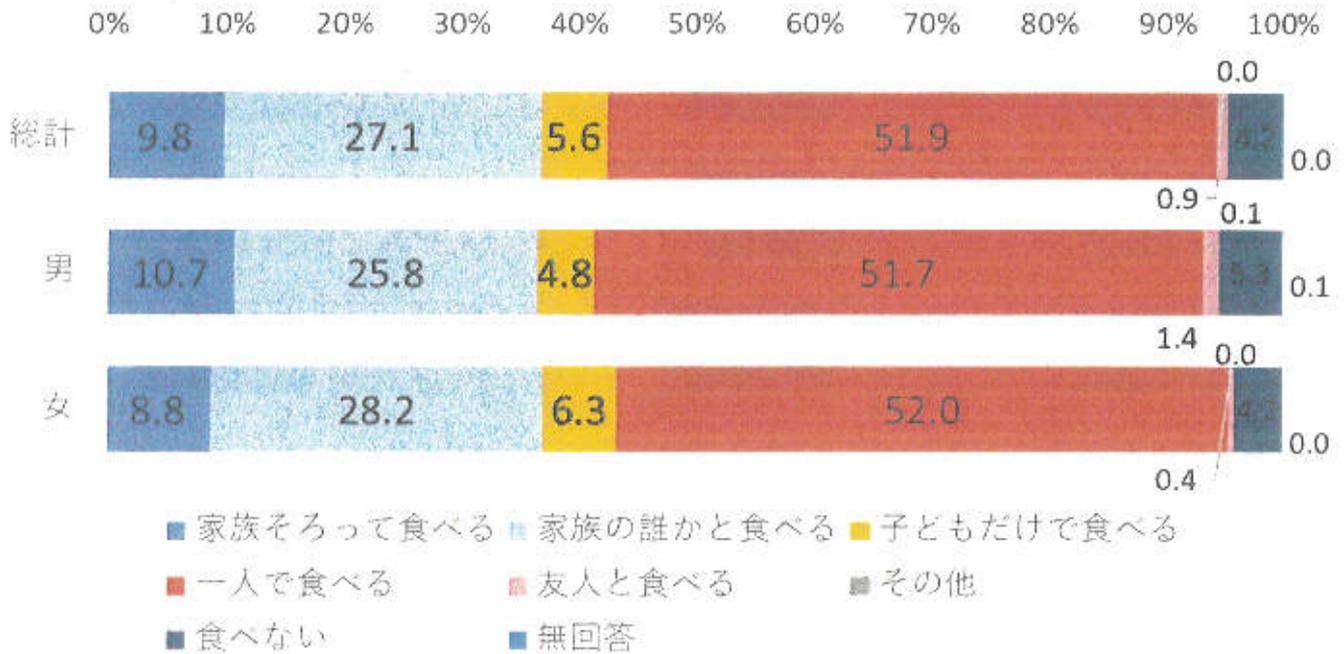
- 17時以前      ■ 17時～17時半   ■ 17時半～18時   ■ 18時～18時半
- 18時半～19時   ■ 19時～19時半   ■ 19時半～20時   ■ 20時～20時半
- 20時半～21時   ■ 21時～21時半   ■ 21時半～22時   ■ 22時～22時半
- 22時半～23時   ■ 23時以降      無回答

問8:ふだんどのように食事をすることが多いですか。(それぞれいずれか1つ)

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

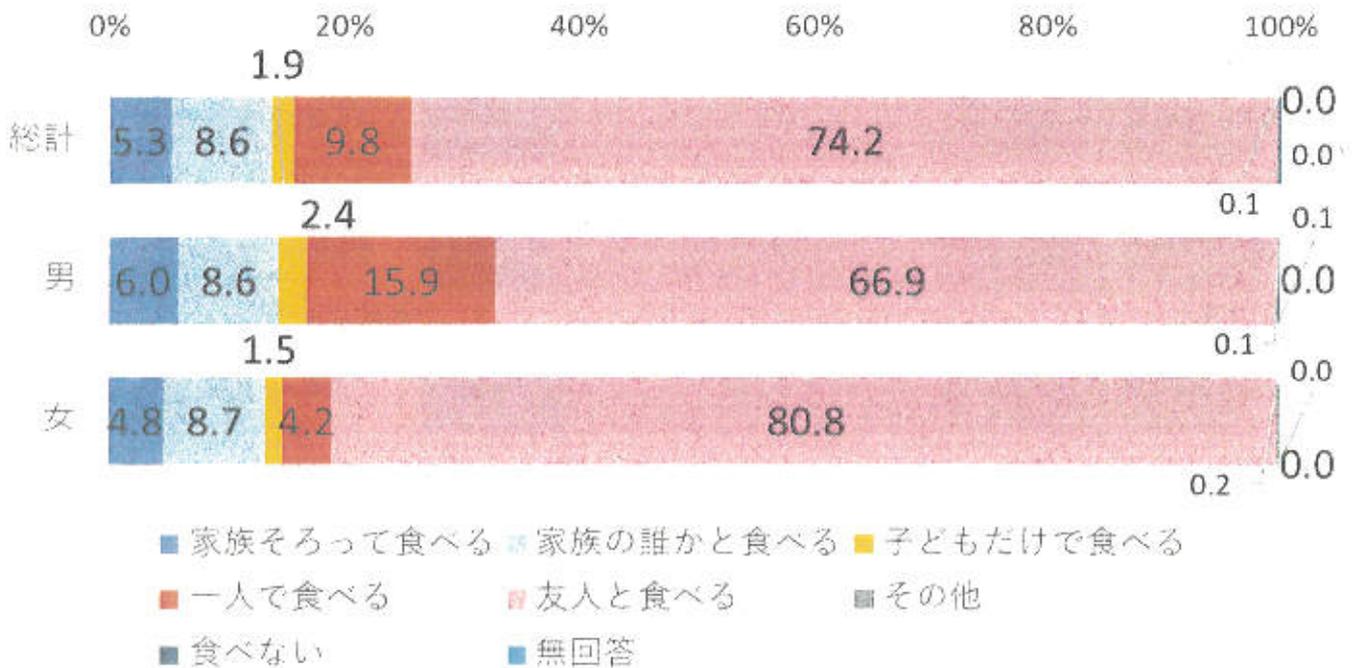
朝食の取り方



n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

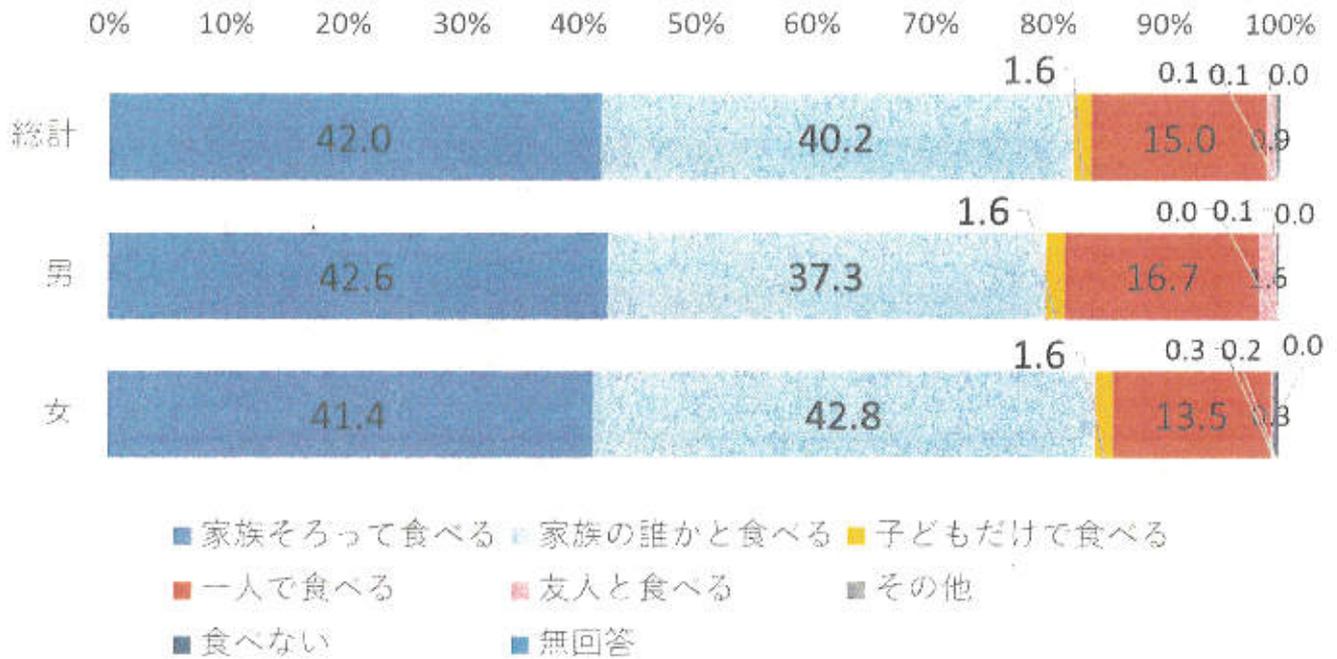
昼食の取り方



n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

### 夕食の取り方

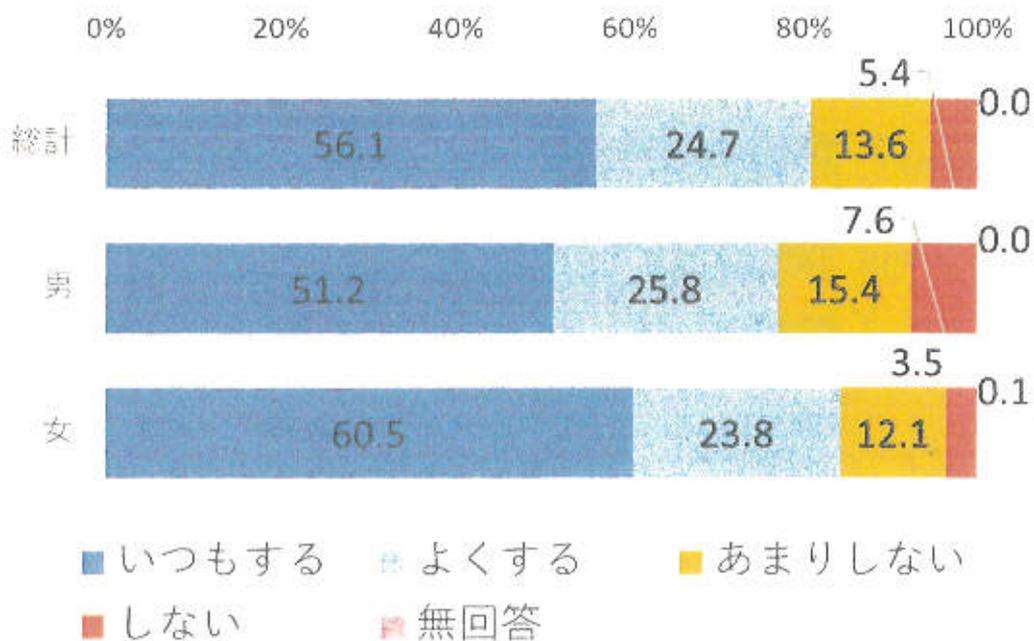


問9: 食事の時、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつはしていますか。  
(いずれか1つ)

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

### 食事の挨拶

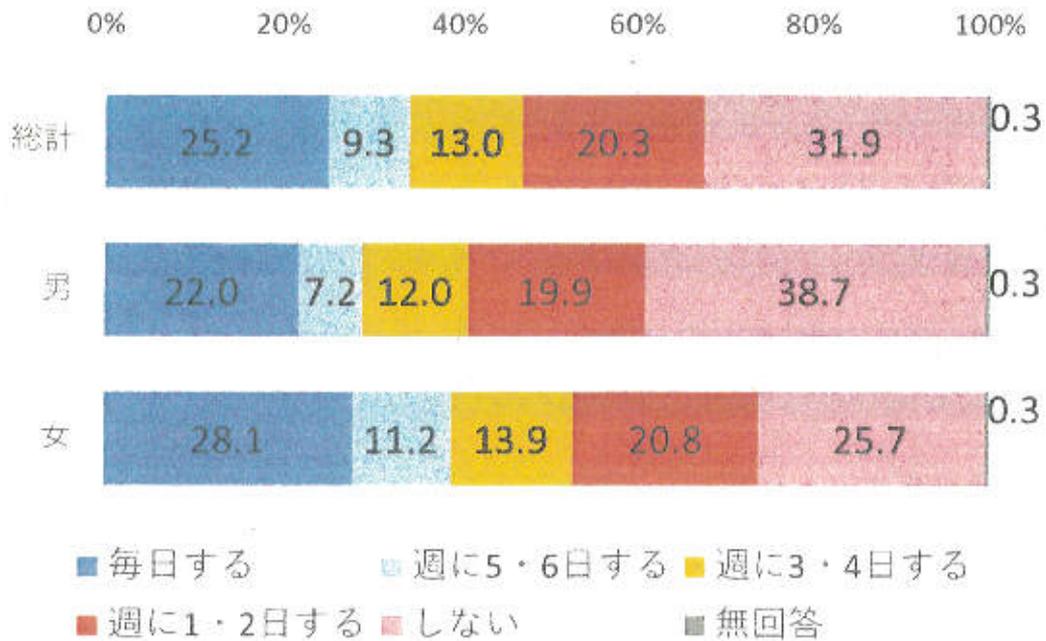


問10:料理や食事の用意などの手伝いをしますか。(いずれか1つ)

n=2198

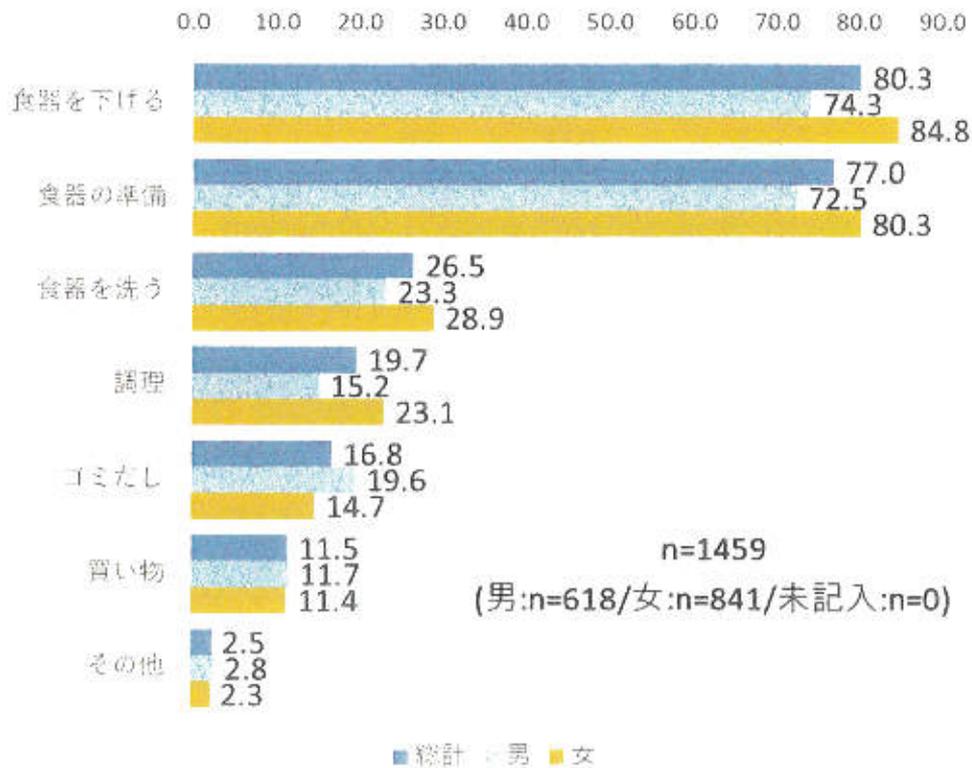
(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

料理や食事の手伝い



問11:どのような手伝いをしていますか。(あてはまるものすべて)

手伝いの種類

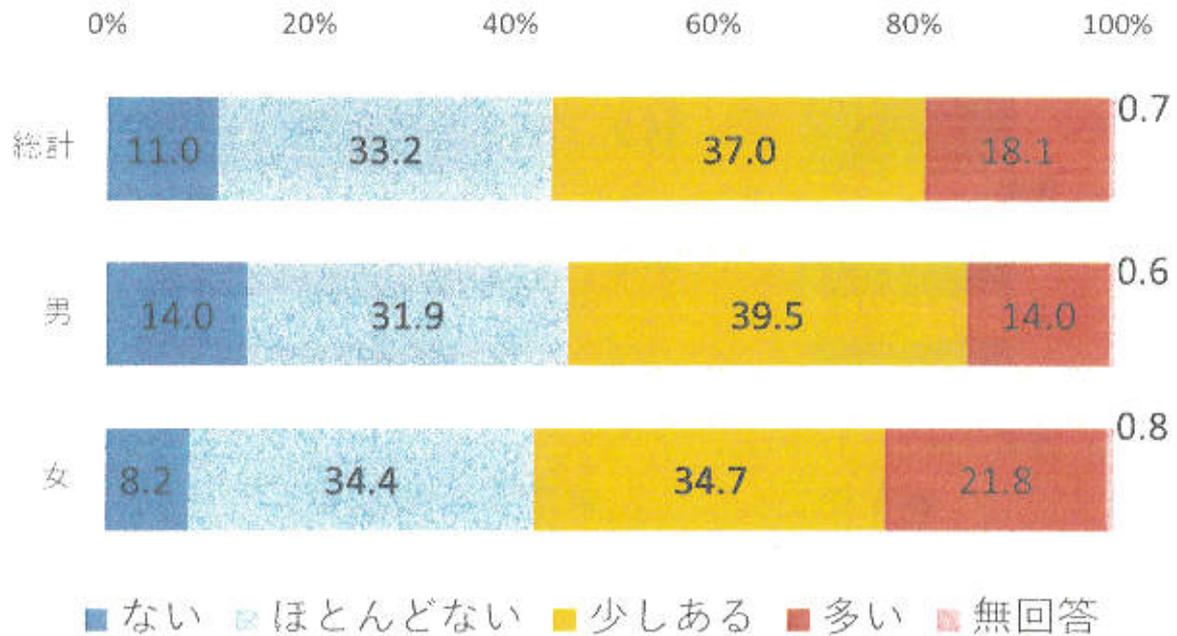


問12: 食べ物の好き嫌いがありますか。(いずれか1つ)

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

好き嫌いがあるか

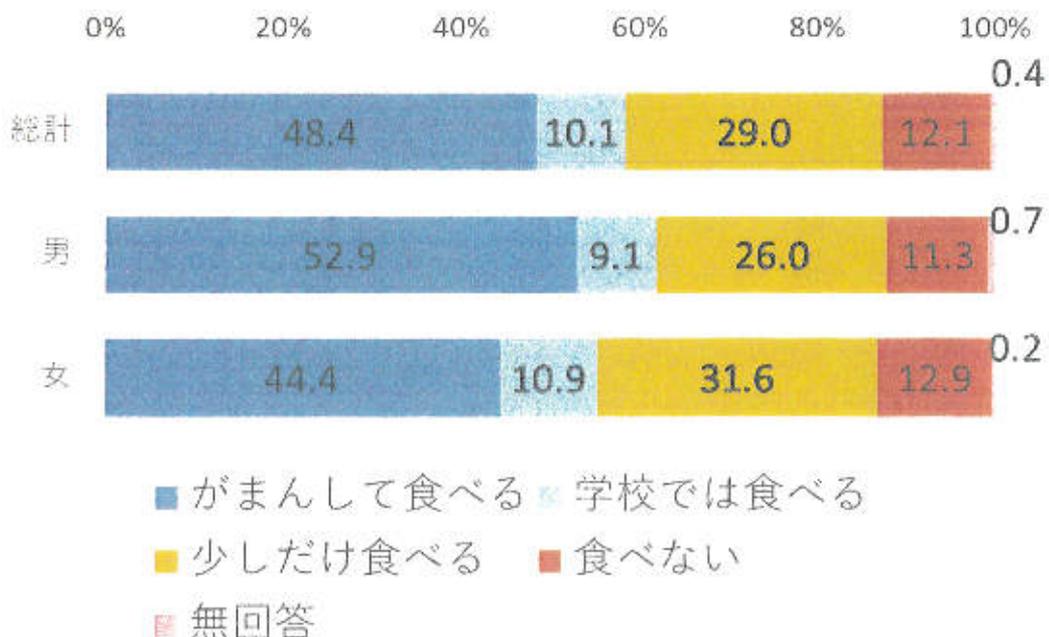


問13: 嫌いなものでも食べていますか。(いずれか1つ)

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

嫌いなものを食べるか

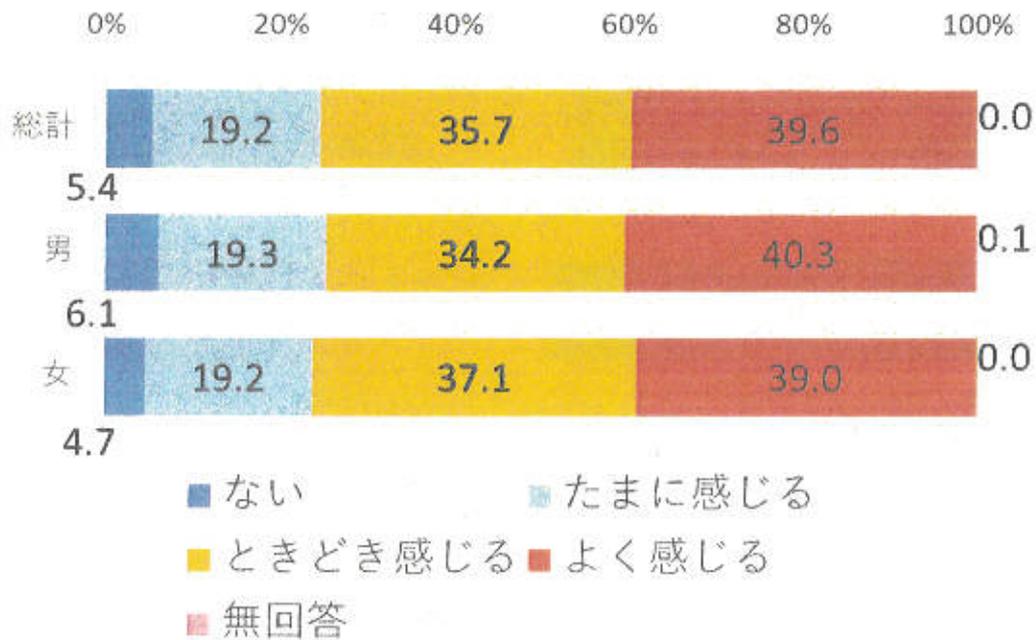


問14:心身の不調を感じることはありませんか。(いずれか1つ)

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

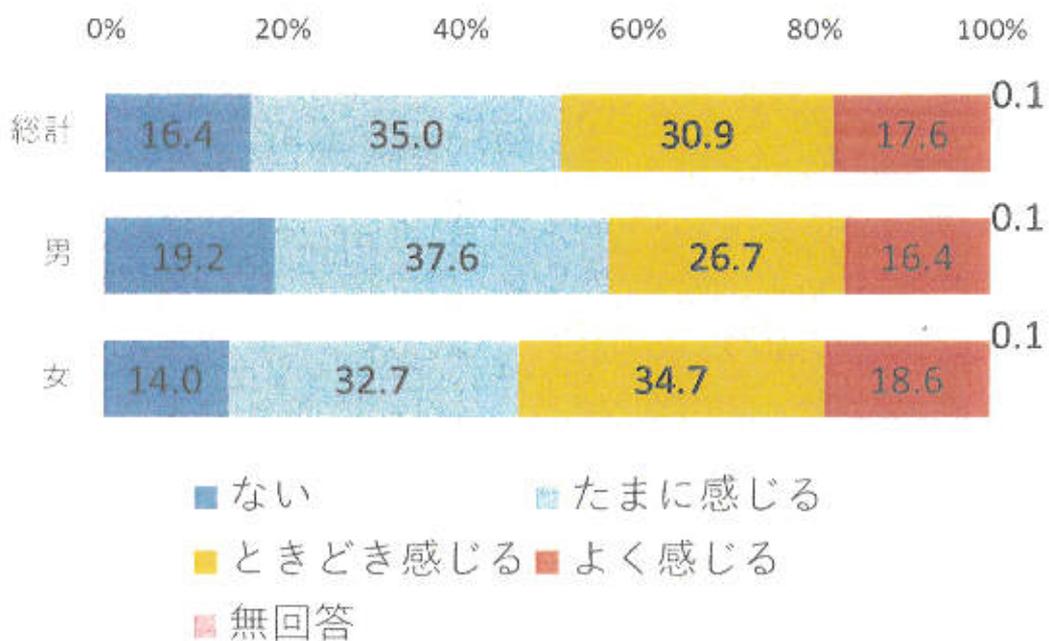
体のだるさや疲れやすさを感じるか



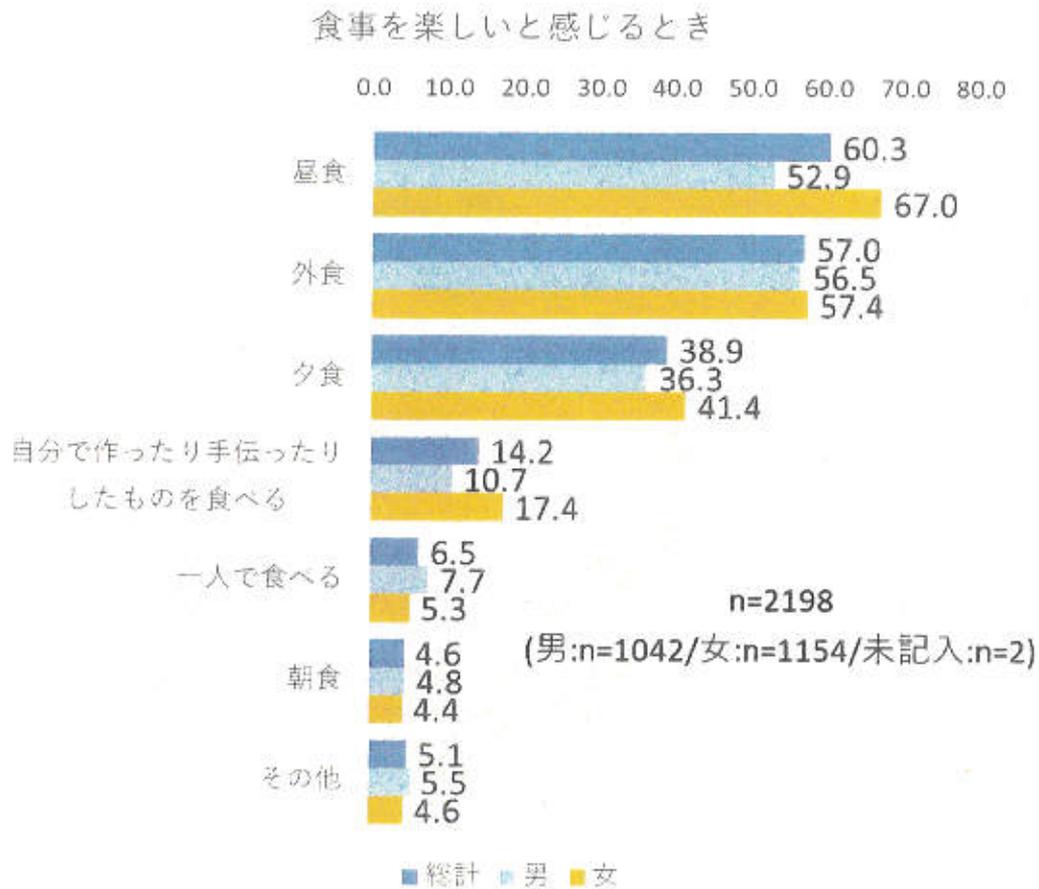
n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

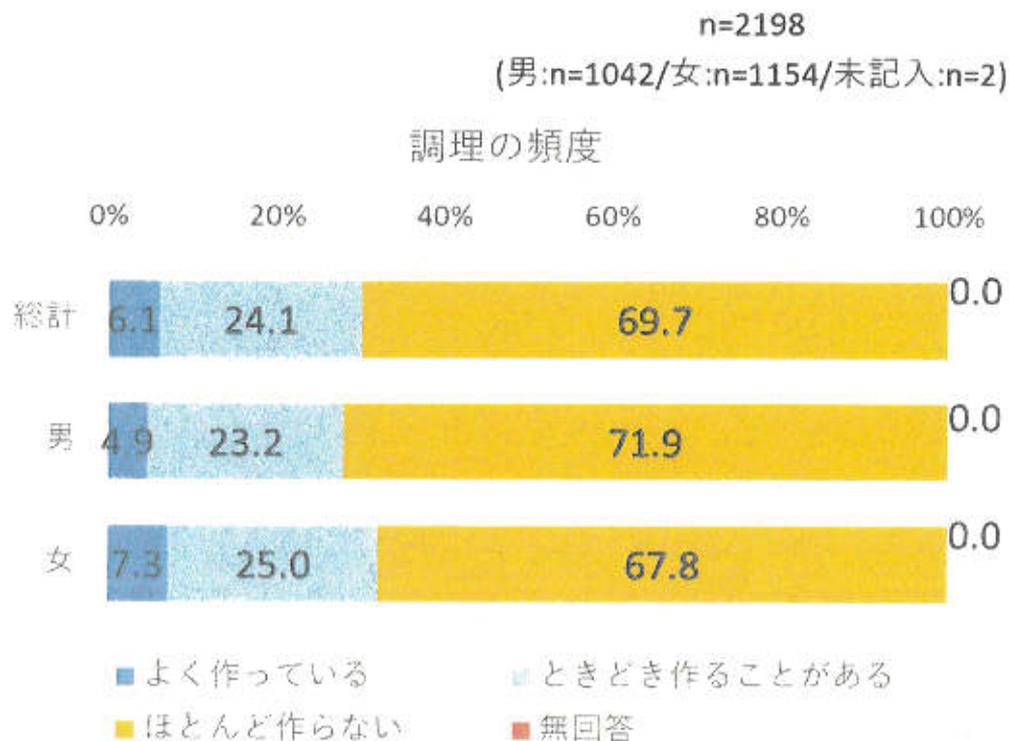
イライラを感じるか



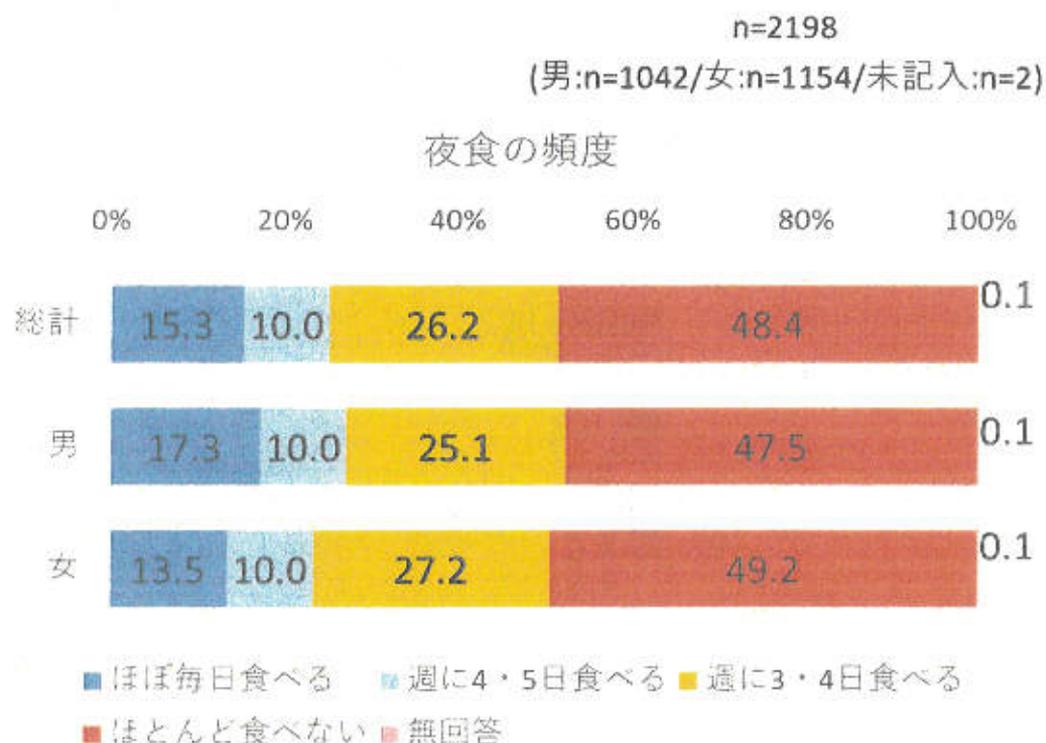
問15: 食事を楽しいと感じるのはどんな時ですか。(3つまで)



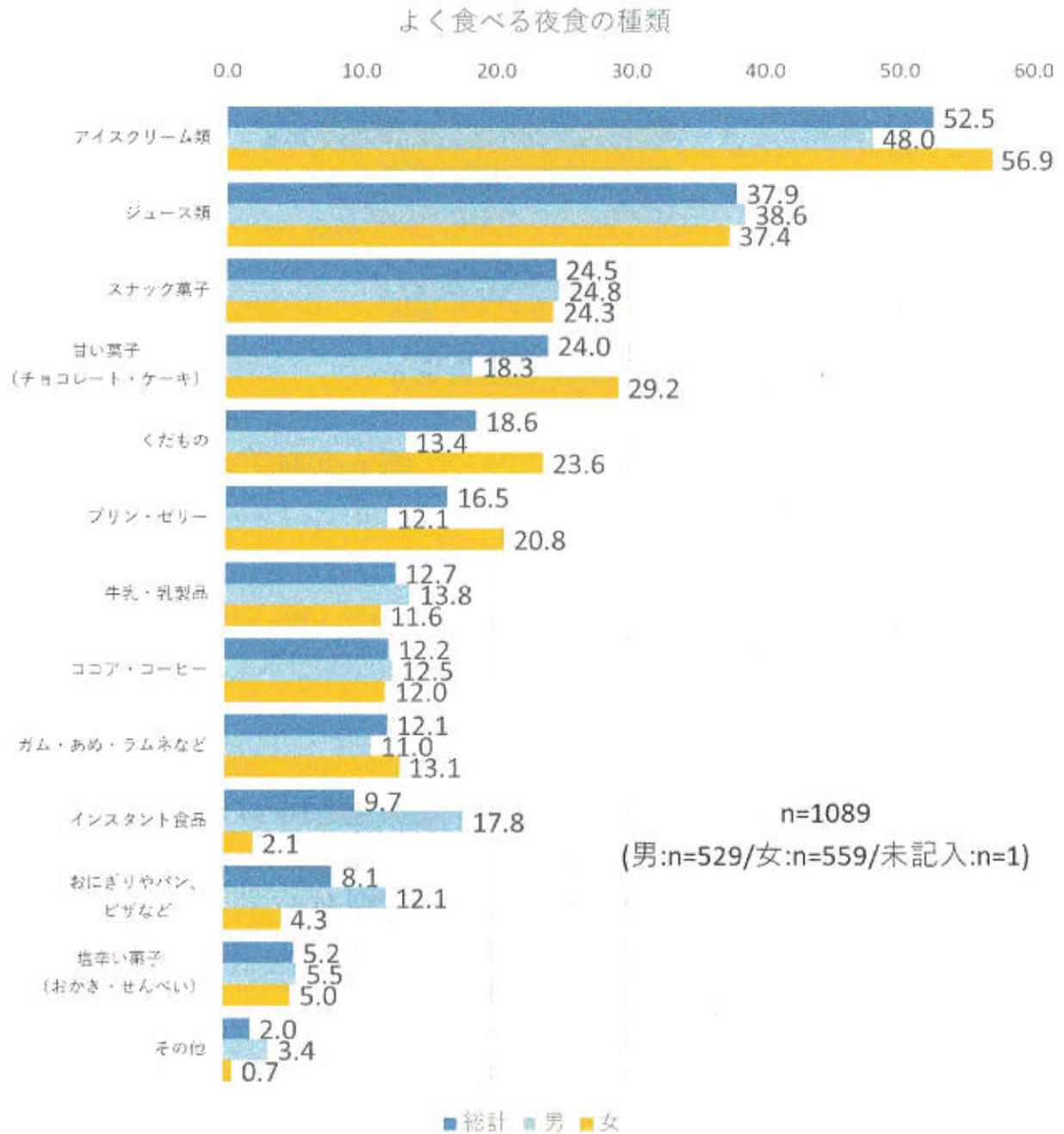
問16: 自分で料理を作りますか。(いずれか1つ)



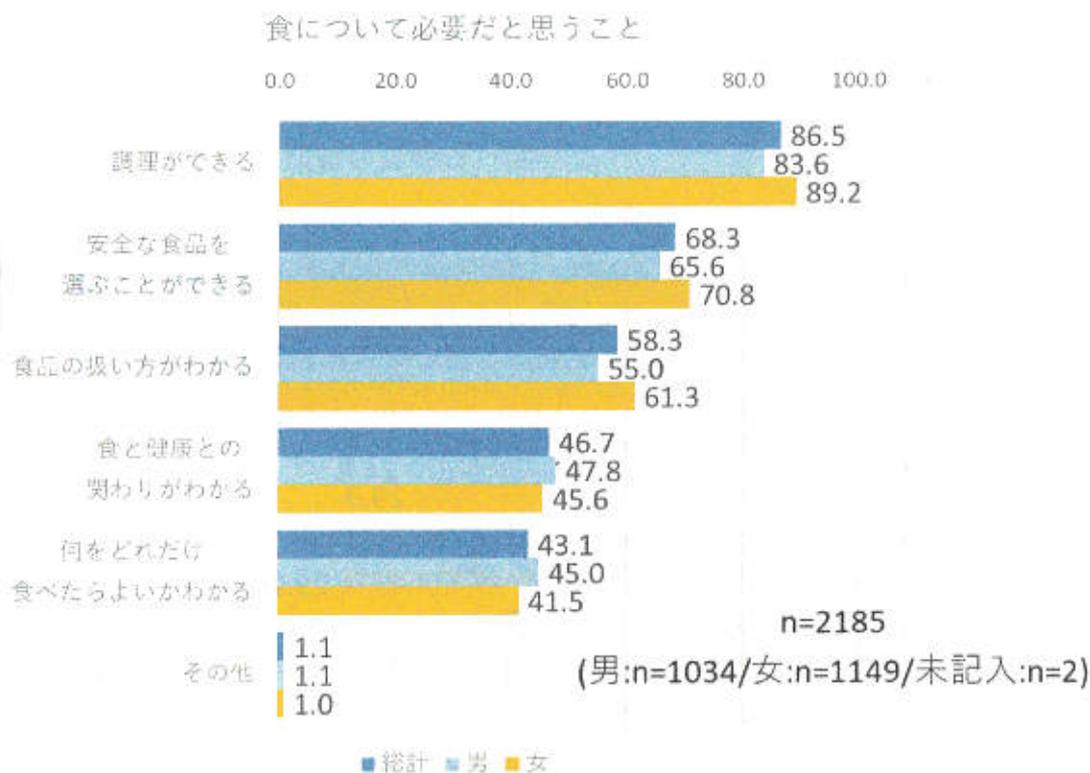
問17: 夜食(夕食を食べてから寝るまでの間に食べるもの)を食べますか。(いずれか1つ)



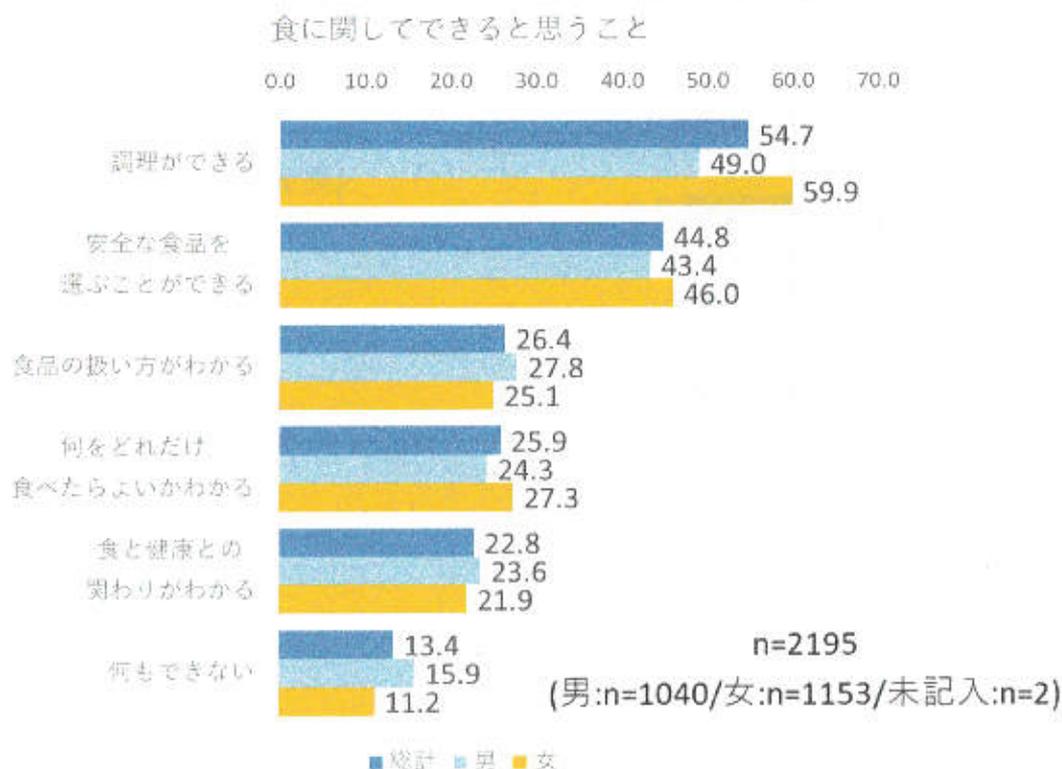
問18:よく食べる夜食はどれですか。(3つまで)



問19: 将来1人で生活をしていく場合、食について必要なことは何だと思えますか。(あてはまるものすべて)



問20: 食に関する次のことについて、自分でできると思えますか。(あてはまるものすべて)

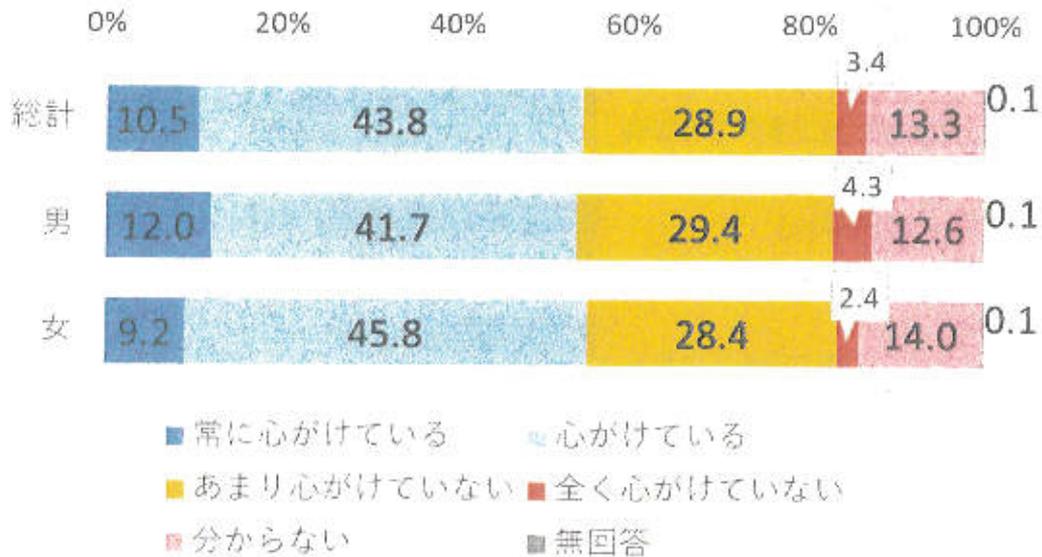


問21: 日頃から健全な食生活をすることを心掛けていますか。  
(いずれか1つ)

n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

健全な食生活への心がけ

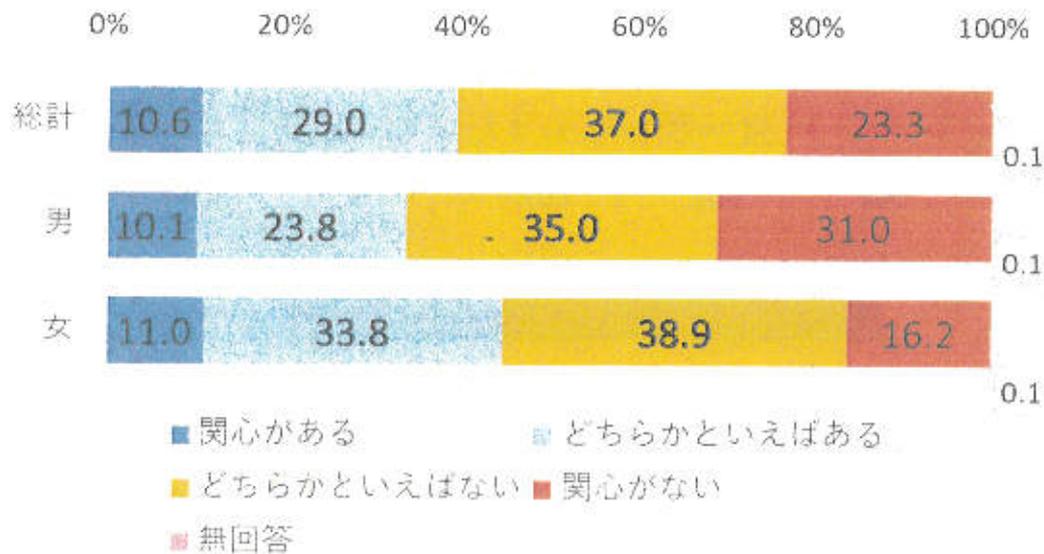


問22: 食文化や地域の郷土料理・伝統食について関心がありますか。  
(いずれか1つ)

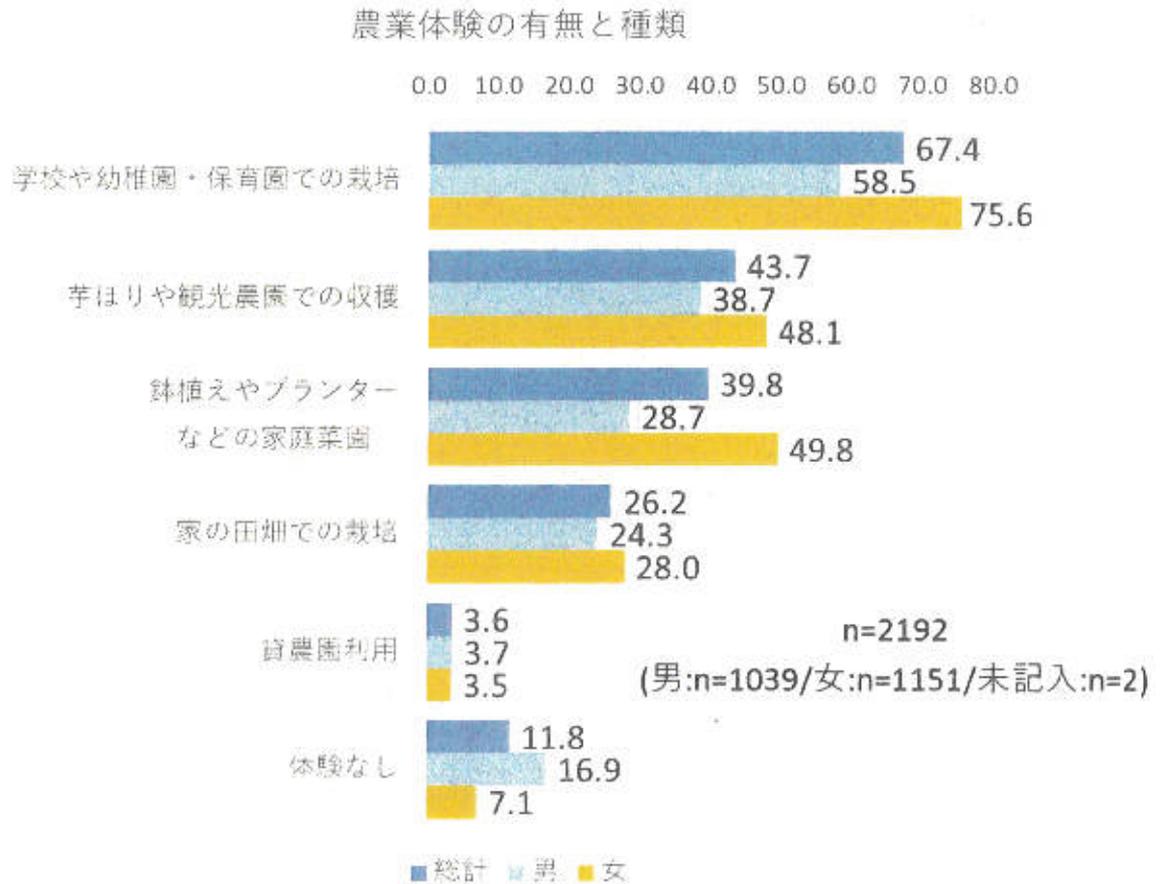
n=2198

(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

食文化・伝統食への関心

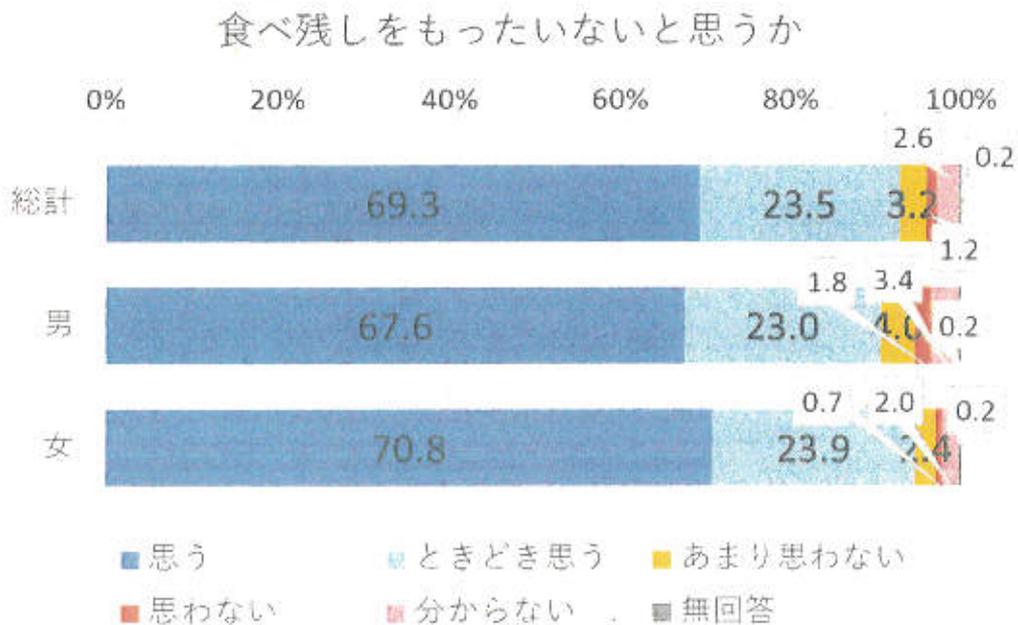


問23:これまでに「農業体験」をしたことがありますか。(あてはまるものすべて)

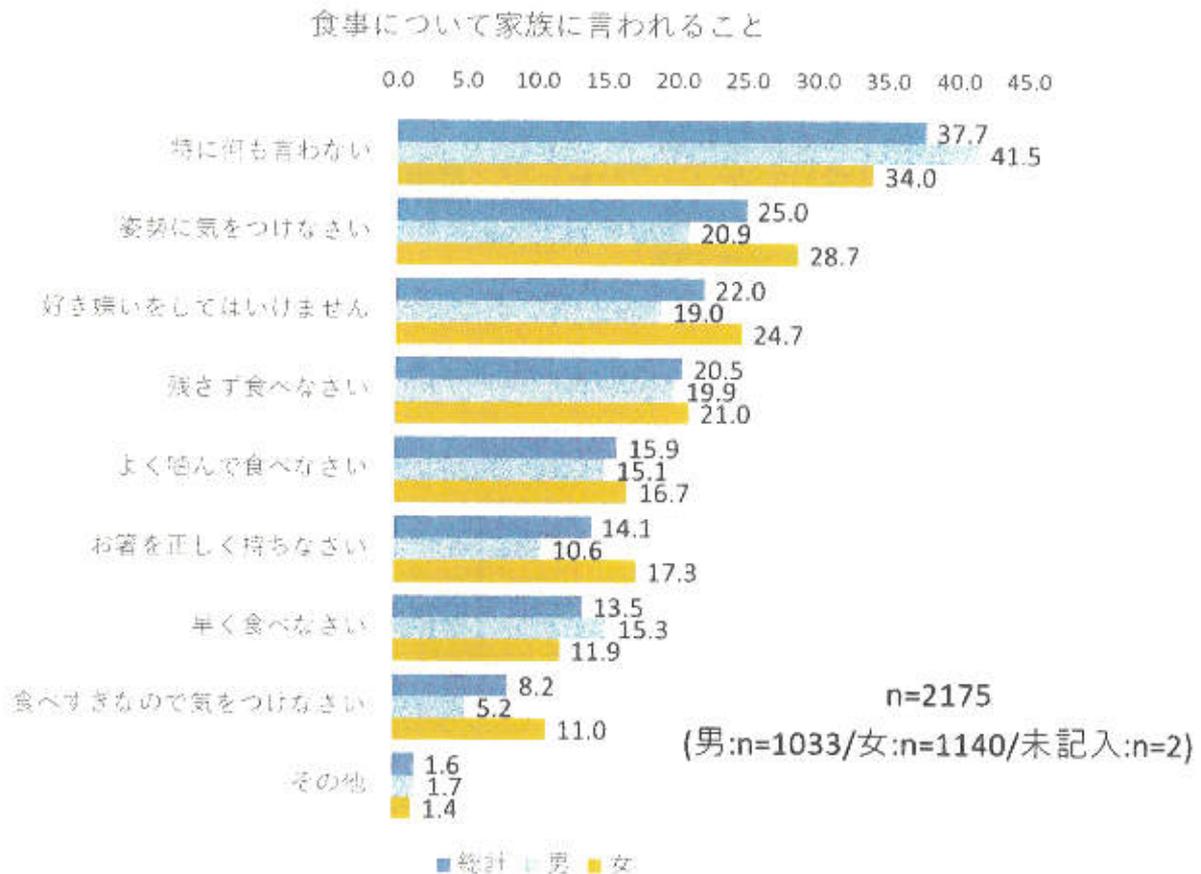


問24: 食べ残し(ごはんやおかずを食べずに残すこと)について、もったいないと思いますか。(いずれか1つ)

n=2198  
(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)

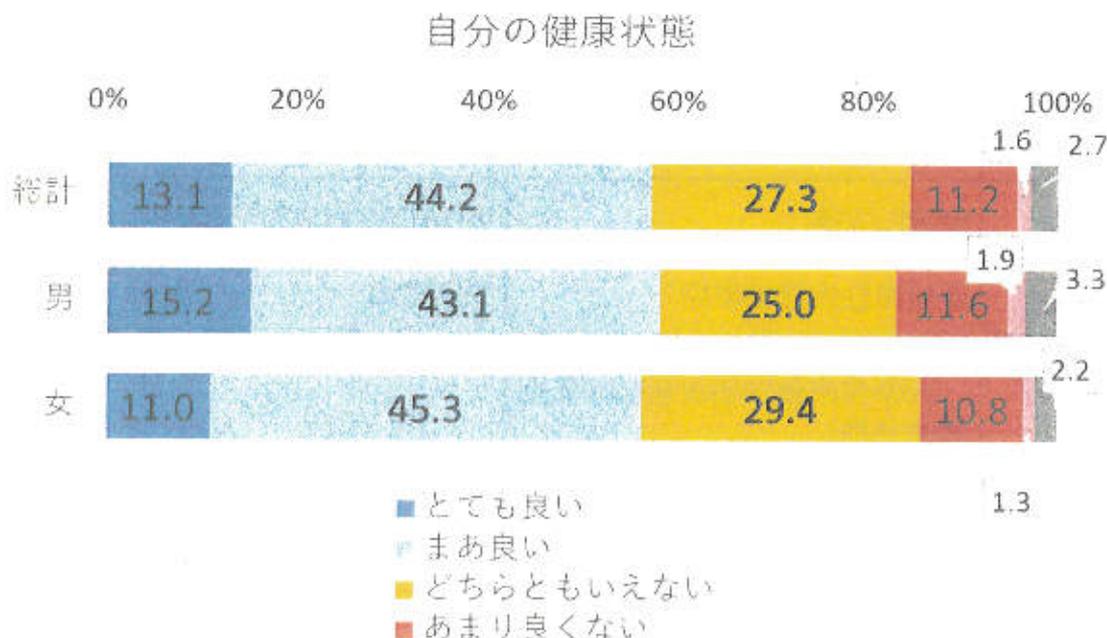


問25: 食事について家族の人にどのようなことを言われますか。  
(あてはまるものすべて)



問26: 自分の健康状態について、どのように感じていますか。(いずれか1つ)

n=2198  
(男:n=1042/女:n=1154/未記入:n=2)



## 2. 計画策定経緯

平成30年6月 奈良市「食育」に関する意識調査  
 平成30年9月 奈良市食育推進会議庁内連絡会作業部会  
 平成30年8月 奈良市食育推進会議  
 平成30年9月 ならの食育未来ワークショップ（奈良市食育ネット共催）  
 平成31年2月 パブリックコメント  
 平成31年3月 奈良市食育推進会議  
 →第3次奈良市食育推進計画策定

## 3. 奈良市食育推進会議委員名簿

（五十音順）H30.4.1現在

氏名	団体名	役職等
稲野 玲子	市民生活協同組合 ならコープ	理事会理事
岩橋 明子	帝塚山大学	現代生活学部食物栄養学科 准教授 ヘルスチーム菜食顧問
高橋 裕子	奈良市医師会	理事
瀧川 潔	NPO法人奈良の食文化研究会	理事長
萩原 健司	奈良市4Hクラブ	相談役
福吉 貴英	株式会社エヌ・アイ・プランニング	ローカルデザイン事業部 部長
前田 好章	奈良県農業協同組合	奈良・天理・山辺地区統括部 部長
増井 義久	奈良市飲食店組合	組合長
明神 千穂	奈良県栄養士会奈良市支部	支部長
百木 和	帝塚山大学	現代生活学部食物栄養学科 准教授
山中 淳代	奈良市立伏見小学校	栄養教諭
吉田 由美子	市民委員 （元奈良市食生活改善推進員協議会会長）	

## 4. 奈良市食育推進会議規則

平成27年3月31日規則第31号

(目的)

第1条 この規則は、奈良市附属機関設置条例(昭和27年奈良市条例第1号)第3条及び奈良市報酬及び費用弁償に関する条例(昭和27年奈良市条例第30号)第5条の規定により、奈良市食育推進会議(以下「推進会議」という。)の組織及び運営について必要な事項を定めることを目的とする。

(所掌事務)

第2条 推進会議は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 本市の食育推進計画の作成及びその実施の推進に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、食育推進に関する重要事項についての審議及び施策の推進に関すること。

(組織)

第3条 推進会議は、委員16人以内をもって組織する。

2 委員は、学識経験を有する者その他市長が適当と認める者のうちから市長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 推進会議に会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれらを定める。

2 会長は、会務を総理し、推進会議を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 推進会議の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、会長が議長となる。ただし、会長が互選される前に招集する会議は、市長が招集する。

2 推進会議は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 推進会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 推進会議は、必要があると認めるときは、関係者に対し、会議に出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(報酬)

第7条 委員の報酬の額は、日額10,000円とする。

(費用弁償)

第8条 委員の費用弁償の額は、職員等の旅費に関する条例(昭和27年奈良市条例第3号)別表第3項に掲げる職員の旅費相当額とする。

(庶務)

第9条 推進会議の庶務は、医療政策課にて行う。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は、会長が推進会議に諮って定める。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

## 5. 奈良市食育ネット幹事名簿

H30.7.1現在

氏名	役職	所属等
稲野 玲子	幹事	市民生活協同組合ならコープ北エリア会 理事会理事
岩橋 明子	代表	帝塚山大学現代生活学部 准教授（ヘルスチーム菜良顧問）
瀧川 潔	幹事	NPO法人奈良の食文化研究会 理事長
北浦 真優美	幹事	あせびの会
増井 義久	副代表	奈良市飲食店組合 組合長
増田 喜博	幹事	奈良県農業協同組合奈良・天理・山辺地区統括部
村下 加代子	幹事	奈良友の会 渉外係
持田 麻衣	幹事	奈良市生涯学習財団

## 6. 奈良市食育推進会議庁内連絡会設置要領

(目的及び設置)

第1条 食育基本法(平成17年法律第63号。以下「法」という。)第18条に規定する本市の食育推進計画(以下「推進計画」という。)の策定及び推進を全庁的な取組みとするため、奈良市食育推進会議庁内連絡会(以下「連絡会」という)を設置する。

(所掌事務)

第2条 連絡会は、次の各号に掲げる事項について協議し、必要な調査検討を実施するものとする。

(1) 法第33条第1項の規定に基づく本市の食育推進会議(以下「推進会議」という。)の設置に関すること。

(2) 推進会議の委員の選考に関すること。

(3) 本市の食に関する取組状況等の現況把握に関すること。

(4) 推進会議の開催等に係る連絡調整及び協力要請に関すること。

(5) 市民、報道機関等に対する推進会議及び推進計画の情報提供に関すること。

(6) その他推進計画の策定に関すること。

(組織)

第3条 連絡会は、会長、副会長及び委員をもって組織する。

2 会長は、健康医療部長をもって充てる。

3 副会長は、健康医療部次長をもって充てる。ただし、理事職を置かれている場合は当該理事をもって充てる。

4 委員は、別表第1のとおりとする。

5 会長は、連絡会を統轄する。

6 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

7 会長は、必要と認めるときは、連絡会に委員以外の者の参加を求めることができる。

(会議)

第4条 連絡会は会長が招集し、これを主宰する。また、連絡会は、必要に応じてその構成員の一部をもって開催することができる。

(作業部会)

第5条 連絡会に、その所掌事務の細部にわたる事項について検討及び作業を行うため、作業部会を設置する。

2 作業部会は、次の者をもって構成する。

(1) 医療政策課長

(2) 委員の所属する課の職員の中から委員が指名する者

(3) 第3条第7項の規定に基づき連絡会に参加する者があるときは、当該者の所属する課等の中から当該課等の長が指名する者

3 作業部会は、医療政策課長が招集する。

4 作業部会は、必要に応じてその構成員の一部をもって開催することができる。

(庶務)

第6条 連絡会及び作業部会の庶務は、医療政策課において処理する。

(その他)

第7条 この要領に定めるもののほか、連絡会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

(施行期日)

この要領は、平成18年11月30日から施行する。

(施行期日)

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

(施行期日)

この要領は、平成28年4月1日から施行する。

(施行期日)

この要領は、平成30年4月1日から施行する。

別表第1(第3条関係)

委員	福祉政策課長 長寿福祉課長 こども園推進課長 子ども育成課長
	医療政策課長 生活衛生課長 健康増進課長 農政課長
	生涯学習課長 学校教育課長 保健給食課長



発行年月日 平成31年 月  
編集・発行 奈良市健康医療部医療政策課